

交流情報誌

季刊

新 往来

第32号 2009.3.16

【特集】遊休農地を活用した都市農山漁村交流等への取組事例をご紹介します！



はむら花と水のまつり2009
東京都羽村市

農林水産省

遊休農地を活用した都市農山漁村交流等への取組事例 . . . 3

- 市民発・地域資源ネットによる耕作放棄地の利活用 (ひたちNPOセンター・withyou) (茨城県日立市)
- 農家直営農園で遊休農地対策 (東京都八王子市)
- 福井の伝統野菜を生かした地域交流(啓蒙社友会)(福井県福井市)
- 生き物とのふれあい空間の創出 ~休耕田から環境学習施設へ~ (兵庫県姫路市)

わがまち自慢 . . . 5

- 可憐に咲くカタクリの大群落 (岩手県岩泉町)
- 駅前活性化を目指して『もう一つのJR東北本線終着駅利府駅前に屋台村出現』 (宮城県利府町)
- 風の松原 (秋田県能代市)
- 日本一高い天然秋田杉 (秋田県能代市)
- 白神クルーズ (秋田県能代市)
- 市民ホールコンサート (栃木県足利市)
- 房州いちご、皇室に届けつづけて50年 (千葉県館山市)
- 「米粉アイデア料理コンテスト」 ~お米の郷の人だもの~ (千葉県市原市)
- しらさぎ森林公園 (新潟県三条市)
- 粟ヶ岳 (新潟県三条市)
- ヒメサユリの小径 (新潟県三条市)
- 日本海なべまつり (富山県高岡市)
- 火持ちがよい荒土の炭 (福井県勝山市)
- 女夫岩 (岐阜県中津川市)
- 安芸灘四島物語協会 (広島県呉市)
- 山一面が桃色に輝く「香川の桃源郷」 (香川県三豊市)
- オリーブ発祥の地【小豆島オリーブ公園】 (香川県小豆島町)
- その名は、汗見川ふれあいの郷清流館 (高知県本山町)
- 本山さくら市 (高知県本山町)
- 国指定特別天然記念物 アイラトビカズラ (熊本県山鹿市菊鹿町)

わがまちの旨いもん . . . 10

- 地元米を原料にした『お米のコロッケ』『終着駅まんじゅう』 (北海道新十津川町)
- 地酒「金滴」「地酒アイス」「金滴甘酒丹切飴」 (北海道新十津川町)
- 新十津川名産『大畠精肉店』のジンギスカン&ホルモン (北海道新十津川町)
- 安心・安全・こだわりの「岩泉牛乳」 (岩手県岩泉町)
- 赤寿司 (秋田県能代市)
- ヤツメウナギ貝焼き (秋田県能代市)
- 豚なんこつ (秋田県能代市)
- にんじんレシビコンテスト (東京都清瀬市)
- ウマツラでも美味んです!!「魚津天然ウマツラハギ」ブランド化事業 (富山県魚津市、魚津漁業協同組合)
- 地域の食文化を育てよう~スローフードコンテスト~ (岐阜県岐阜市)
- 美容と健康にもいいモロヘイヤ入り『円心モロどん』(兵庫県上郡町)
- 小野産小麦 ふくほの香100%使用焼酎「おの想い」発売中 (兵庫県小野市)
- 「幻の食材」土佐褐毛牛(とさかつもうぎゅう)(高知県本山町)

私達、輝いています . . . 14

- “すいか糖”復活ものがたり~失って分かる価値がある~ (秋田県横手市)
- ヨシ(藁)に癒され・ヨシ(蔭)満たされ・ヨシ(善)を食す。「特産品グループ よしきりの会」 (滋賀県蒲生郡安土町)
- ~ボイセンベリージャムを発売~ 大地と語り合う会 (香川県三豊市)
- 二丈町女性農業者協議会「ひまわり」 (福岡県糸島郡二丈町)
- 合志市女性連絡協議会「まちなつと”セラヴィ”」(熊本県合志市)

交流・連携通信 . . . 16

- そらちDEい~ね(北海道空知地区・深川市・滝川市・雨竜町・浦臼町・新十津川町・美瑛市・栗山町・由仁町・芦別市)
- 農業体験受入団体『しんとつかわで心呼吸。推進協議会』 (北海道新十津川町)
- お米屋さん限定「友好都市協定締結記念・角田市産ひとめぼれ特売」 (東京都目黒区)

Let's農業 . . . 17

- 農家への転身~みかんの産地で新たなチャレンジ~坂上公明さん (和歌山県有田郡有田川町)

アンテナショップ . . . 17

- インターネットショップに挑戦!! (徳島県神山町)
- 直売所”白菜”徳之島にいよいよオープン (鹿児島県大島郡伊仙町)

わがまちのユニーク施策 . . . 18

- 農の学校(第5期生)スタート (東京都日野市)
- 「新潟市花育推進計画」を策定 (新潟県新潟市)
- 自然の中で育むすこやかな暮らし~とみ里団地分譲 助成100万円!~ (富山県魚津市)

イベント情報 . . . 19

- 平成21年4月~6月までの期間に全国各地で開催が予定されているイベントの情報

農村振興局からのお知らせ . . . 33

- 田園自然再生活動コンクールの表彰式を開催
- 第6回オーライ!ニッポン大賞決定
- 表紙の写真
はむら花と水のまつり2009 (東京都羽村市) p21

【特集】遊休農地活用への取り組み

遊休農地を活用した都市農山漁村交流等への取組事例をご紹介します。

市民発・地域資源ネットによる耕作放棄地の利活用（ひたちNPOセンター・with you）
茨城県日立市



「ひたちNPOセンター・with you」は、生き生きとした豊かな市民社会の実現に寄与することを目的として、平成14年に発足したNPO法人です。これまでに、市民農園の開設や市民公園の花壇づくりボランティア活動などの街づくりに取り組んできました。20年からは、耕作放棄地の共同管理を通して、市民・大学・行政との協働による地域ブランドプログラムづくりに取り組んでいます。

毎月行っているワーキング会議では、地元大学の学生さんも参加し、様々な分野の方と「学生による援農」「グリーンツリズム」、とれたて野菜を使った「まちのたまり場・カフェづくり」、栽培した花苗による「花のある街づくり」などについて、時間が経つのを忘れてしまうくらい熱心に語りあっています。

現在、「ひたちNPOセンター・with you」では、農業・商業・観光・教育など各分野における地域資源のつなぎ役となり耕作放棄地の利活用における新たなモデルづくりにチャレンジしています。

<http://www.12.plala.or.jp/NPOWY/>

農家直営農園で遊休農地対策

東京都八王子市



農家の高齢化と担い手不足により、農地の遊休地化が進んでいます。一方で、食の安全への関心の高まりなどから、農作業をやってみたいという一般市民が増えていきます。また、昭和49年から市民農園を開設していますが、東京都が実施している実践農業セミナーの研修卒業生などから、もう少し広い面積を耕作したいという希望が多くなってきたものの、従来の市街化区域内の農園では、料金面等で対応が困難でした。

そうした中、平成17年の特定農地貸付法の改正により、農家自らが市民農園を開設できるようになったことを受け、平成20年には、市街化調整区域の遊休農地を利用し、1区画100～200㎡、トイレや貸し付け農機具を備えるなど、従来の市民農園をレベルアップした農家直営農園を3農園、45区画開設いたしました。

このことにより、今まで草刈り等管理の手間や費用がかかっていたものが1区画あたり2万5千円から3万円程度の収入にも結びつくということになり、農家、市民の相方に喜ばれています。今後も毎年3カ所程度の開設を目指しています。

福井の伝統野菜を生かした地域交流 (啓蒙壮友会) 福井県福井市



福井市は、九頭竜、足羽、日野の三大河川の扇状地である福井平野に発達してきました。その九頭竜川のほとり啓蒙地区では、壮年会が中心となり農業経験のない人も含め、福井の特産・伝統野菜の栽培体験を通じた世代間交流を深めています。

また、作る野菜にもこだわりがあり、食育にも力を入れている福井農林高校から福井の伝統野菜“新保ナス”や市園芸センターから新しい特産野菜“ふくいサラダニンジン”の種などを譲り受け、みんなで種をまき、収穫して直販所に出荷しています。

10年以上の取組みから、なじみのお客さんも増えました。近所の漬物店からもこの珍しい野菜を生かしたレシピが考案され、みんなの輪がさらに広がっています。

生き物とのふれあい空間の創出 ～休耕田から環境学習施設へ～

兵庫県姫路市



平成16年に開園した姫路市伊勢自然の里・環境学習センターは、市内のNPOが水生昆虫の生息調査や無農薬による古代米の栽培などを行っていた休耕田を市が借り上げ、主に水辺の生き物の生息空間として8つの池と1つの田んぼに整備した環境学習施設です。

ここにはメダカやドジョウ、タガメなど今では身近に見ることの少なくなった生き物が生息しており、水生昆虫の観察会や古代米づくり体験などの生き物とのふれあいを通して、子どもから大人まで様々な世代の方に環境保全の大切さをお伝えしています。

また、この施設では来園者への「地域の自然環境」や「人と自然のつながり」などの自然解説のほか、タガメやホタルなどの観察会、草木染や土器作りなどの自然体験教室なども実施し、開園以来毎年1万人以上の方にご来園いただいています。

<http://www.city.himeji.lg.jp/kankyoho/sizennosato/>

わがまち自慢

全国で唯一のもの、自称日本一のもの、ぜひ知ってもらいたい活動や人など、地域からの自慢情報を紹介します(人(グループ)、施設、風景、自然、生き物などジャンルは問いません)。

可憐に咲くカタクリの大群落

岩手県岩泉町



シラカバの樹林から爽やかな風が吹き抜ける岩手県岩泉町にある早坂高原。県立自然公園に指定され、癒し効果の高い散策路「セラピーロード」としても認定されています。

春になると、一面にカタクリの花々が顔をのぞかせます。見頃は5月のゴールデンウィークです。

また、このカタクリを後世に継ぐため、ボランティアを募って「カタクリ再生大作戦」という下草の刈払いをする活動を続けています。

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>

駅前活性化を目指して『もう一つのJR東北本線終着駅利府駅前に屋台村出現』 宮城県利府町

利府町のJR東北本線利府駅前に町内のタウンマネジメント機関(TMO)「株式会社まちづくり利府」が準備を進めてきた屋台村「りふレ横丁」が平成20年12月19日に開店しました。

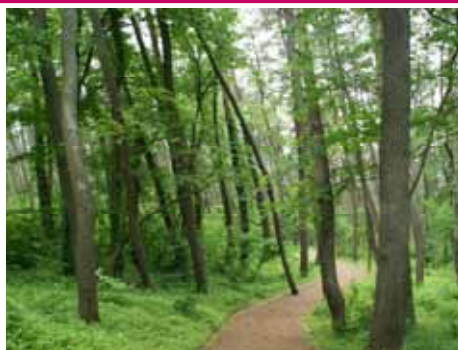
「りふレ横丁」の屋台村構想は、駅周辺の活性化を目的として活動する「株式会社まちづくり利府」が主体となって、商業施設の少ない駅前に賑わいを創出しようと、発足当初の2006年から温めてきた目玉事業。コンパクトでにぎわいのある駅前を目指し、これまで様々なイベントなどを企画して屋台村実現のための準備を進めてきました。「りふレ横丁」は、人々が気軽に談話できるよう、席数10席ほどの屋台が8店舗連ねて作られた屋台村で、現在は、焼き鳥やうどん、たこ焼き、焼き肉など6つの飲食店が出店し、さまざまな年代のお客さんで終日、賑わいを見せています。

通勤・通学・買物の帰りにちょっと一息!現代の喧騒を忘れられる安らぎのひとときを提供しておりますので、ぜひ、近くにおいでの際は、お立ち寄りください。

http://www.rifu-tmo.jp/images/yatai_081216.pdf

風の松原

秋田県能代市



「風の松原」は能代海岸砂防林の愛称です。南北約14km、東西最大幅1km。面積760haに広がる約700万本のクロマツの林は、すべて人の手で植え、育てられた日本最大規模を誇る雄大な人工のクロマツ林です。約三百年前の江戸時代半ばからクロマツの植栽が始められ、現在も続けられています。市街地に隣接した広大なクロマツ林に、市外から訪れた方は一様に驚かれますが、その近さから多くの市民に日々利用されています。

最近、木材チップを敷きつめた「健康づくりの道」が森林管理署によって整備されました。「健康づくりの道」を楽しみながら散策して、心身ともに癒されてください。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/index_2.html

日本一高い天然秋田杉

秋田県能代市



高さ58m、直径164cm、推定樹齢は250年です。

材積40m³のこの木1本で55坪の家を建てることのできるかとされています。

この日本一高い天然秋田杉がある仁鮎水沢スギ植物群落保護林は広さ18haで、平均樹齢250年、約3千本の天然秋田杉があり、直径1m、高さ50m前後の巨木が林立しています。林内は散策できます。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/index_2.html

白神クルーズ

秋田県能代市



能代港や八森港を発着港として、普段見ることのない日本海から白神山地をはじめとする海岸線の荒々しくも雄大な景色を楽しんでもらうツアーです。遊漁船を利用しているので、波しぶきや揺れを体験しながらのクルーズになります。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/index_2.html

市民ホールコンサート

栃木県足利市



市役所1階の市民ホールを会場に、毎週金曜日のお昼・夕方の時間帯に枠を設け、著名ピアニストのコンサートなどで使用されるスタインウェイグランドピアノを貸出し、広く市民・市外から出演者を募集して開催しています。出演時間は約30分間（午後0時15分から午後0時45分、又は午後5時30分から午後6時30分までの間で30分間）となっています。

毎回このコンサートを楽しみに来られる方、市役所に来庁している方、市職員など、音楽に関心のある多くの市民に音楽を気軽に鑑賞できる機会を提供するため開催し、好評を得ており、親しみやすい市役所づくりと市民サービスの向上に努め、市役所のイメージアップを図っています。平成19年度は、小中学生から大人まで18組377名の出演者で1,037名の鑑賞者。平成20年度は、12月末までに、13組286名の出演者で763名の鑑賞者となっています。

http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/01_kakuka-page/10_kyouiku/05_bunka/shinkougakari/20simumin2.htm

房州いちご、皇室に届けつづけて50年

千葉県館山市



房州の自然の恵みをいっぱいを受けて育ったイチゴが今年も1月20日に献上されました。お届けした「館山市いちご組合」は相川照夫組合長を始め13人で約4ヘクタールを栽培しており、「イチゴ狩り」にも力を入れています。また、安心安全なイチゴを栽培するため、農薬や化学肥料の使用量削減などにも取り組み、組合員全員がエコファーマーの認定を受けています。

こうした質の向上に努める館山市いちご組合による献上は、昭和34年に秩父宮妃殿下が館山市布沼の花畑や当地区のイチゴ園を視察に御来館されたのを機会に、翌昭和35年から行われ、秩父宮家を通じ各皇室に御福分けされていました。平成7年妃殿下がご逝去されてからは三笠宮家を通じて現在も各皇室に御福分けされています。大粒の真っ赤な房州いちごの献上が始まってから、今年で50年を迎えました。

「米粉アイデア料理コンテスト」
～お米の郷の人だもの～ 千葉県市原市

米そのものの消費が減少する昨今、米を粉状にした『米粉』が注目を浴びています。市原市では、米粉を昨年度から学校給食用のパンに導入するなど、米の消費拡大の一環として活用しています。昨年12月には、家庭への普及を目指し、米粉アイデア料理コンテストの公開二次審査を行いました。当日は市民から応募された料理のうち、8作品の考案者が実演調理を行い、最優秀賞と、市民投票による市民賞を決定しました。最優秀賞には米

粉と豆腐・自然薯を組み合わせたお好み焼き「こめっこふわとろお好み焼き」が、市民賞には地産地消を取り入れた「落花生とニンジン米粉ケーキ」が選ばれました。

家庭でも実践してもらおうと、会場では全応募作品のレシピ集と米粉が配布されました。現在は市のホームページで全レシピを掲載しています。皆さんもぜひ、米粉料理にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

<http://www.city.ichihara.chiba.jp>

しらさぎ森林公園

新潟県三条市



しらさぎ森林公園は自然の丘陵地を利用してつくられました。

広い菖蒲園や芝生広場、遊園施設を備えた展望広場などが整備され、人と自然のふれあいを目的とした憩いの森林公園として親しまれています。

約2万株の菖蒲が植えられた花菖蒲園は、毎年6月中旬ごろから色とりどりの菖蒲の花が咲きみだれます。また、開花に合わせた6月中旬～7月初旬まで「花菖蒲まつり」が開催され毎年多くの方が花を楽しみに訪れています。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/shokokanko/kanko/page00022.html>

粟ヶ岳

新潟県三条市



奥早出・粟・守門県立自然公園の中の北の盟主である粟ヶ岳。毎年5月5日に今年1年の安全を祈願を行う山開きが行われ、ここから登山シーズンが始まります。

遠くからでもよく目立つ”3つのとんがり”が目印の

「粟ヶ岳」。頂上までは北五百川の上り口から約4時間の登山道で、多くの方が訪れる人気の山です。

近くに天然温泉もあるので、登山の帰りには疲れた体をこちらで癒してみたい。

ほかの登山ルートとして、袴腰山へと続く「ぶなのみち」をたどるコースもあります。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/shokokanko/page00034.html>

ヒメサユリの小径

新潟県三条市



春から初夏にかけて美しい花を咲かせるヒメサユリ。

この花が群生している「ヒメサユリの小径」は、高城の登山道となっています。1時間程度で上れる高城は、思い立ったらすぐ行ける気軽さが好評。ヒメサユリの花を楽しみながらゆっくりハイキング。家族でさやかに森林浴、仲間同士でアウトドアと、思い思いのプランで自然をまるごと体験できます。

「ヒメサユリ」は昔から下田地区の山野に群生し、その清楚可憐な姿は多くの方に親しまれてきました。

開花時期にあわせて「高城ヒメサユリ祭り」も開催されます。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/shokokanko/kanko/page00020.html>

日本海なべまつり

富山県高岡市



高岡市の地場産業である銅器・アルミ産業の技術を活かして造られた日本有数のジャンボなべ（直径2m以上）で冬の日本海で獲れたキトキトの(新鮮な)魚介類

と野菜をふんだんに盛り込んだなべ料理を楽しむ、北陸の冬の風物詩です。

祭りの主要会場を高岡市中心市街地の2ヶ所に設置し、「ごっつお鍋」、「海鮮シチュー鍋」及び市内外の美味しい素材を使った「ご当地自慢なべ」を提供します。

また、事業運営を観光団体や市民ボランティア等で行い、特産品市場、お楽しみ抽選会等の関連イベントや歩行者天国を実施することにより、中心市街地の活性化を図るものです。

kansen@city.takaoka.lg.jp

火持ちがよい荒土の炭

福井県勝山市



勝山市はエコミュージアム（まち全体を屋根のない博物館と見立て、各地区に存在する自然、歴史、産業などを「遺産」として保存し、活用していこうとするもの）によるまちづくりが行われています。そこで、荒土町ふるさとづくり推進協議会では平成15年炭焼き窯と小屋を山の斜面に復元しました。

堅いナラ類を山から切り出し、割って原木としています。すべて手作業で重労働ですが、焼き上がった時にはそれまでの労苦が報われます。1回250kgを年5回ほど焼き、新しい特産品として認識されてきました。一度購入された方からは「荒土の炭でないといけない」とお墨付きをいただき、繰り返し買っていただいています。パチパチとはじかないので火鉢などに重宝がられています。

また、地元小学生に原木入れ、窯出し、植林を体験学習の場として提供し、ふるさを誇りに思ってもらうようにしています。

今年度は炭の端で花器を作ったり、炭窯近くの休耕田でウドを植えたりして活動を広げています。

女夫岩

岐阜県中津川市



女夫岩は、男女のシンボルを表す巨大な陰陽石。

1300年前から知られている歴史ある岩です。JR中津川駅の西に位置する桃山公園内にありその大きさは、女岩は高さ4m、周囲30m、夫岩が高さ8m、周囲24mで天然造形の妙を極める全国でも類を見ない奇岩です。

古代イザナギノミコト、イザナミノミコトが人類繁栄と幸福を願って据えと伝えられており、安産と家内円満を願って多くの人々が訪れます。桃山公園内には、隣接して子ども科学館・遊具もありご家族ずれでお越しいただけます。

また、毎年4月中旬には女夫岩神社例祭が行われ、平成20年10月23日から24日には、中津川で全国夫婦岩サミットが開催されました。

交通・・・JR中津川駅より徒歩15分 中津川ICより車で5分

<http://n-navi.info/>

安芸灘四島物語協会

広島県呉市



豊島大橋（愛称；アビ大橋）の開通により、呉市川尻～愛媛県岡村までの七島が陸路で結ばれました。ルート名を「安芸灘とびしま海道」といいます。

この架橋を前に、呉市の四島（下蒲刈島、上蒲刈島、豊島、大崎下島）の各観光協会をはじめ、観光関連事業者有志が集まり、地域の魅力（歴史・文化・伝統）や瀬戸内海の素晴らしさをPRしていくことで島に観光客を呼び込むべく互いに連携・協力し、観光によるまちづくりを推進しようと立ち上がったのが「安芸灘四島物語協会」です。

広島県観光連連盟から観光アドバイザーとして小林講師を派遣いただき、会の設立から運営ノウハウ、新たな商品造成の手法などを学びながら、ドライブマップの作成や地元産品による開通記念限定お土産パックの販売など島ならではのおもてなしに取り組んでいるところです。

山一面が桃色に輝く「香川の桃源郷」 香川県三豊市



瀬戸内の温暖な気候に恵まれた香川県三豊市はフルーツ王国。年間を通じて様々な果物が収穫されています。

市東部の高瀬町麻地区には約22haもの広大な桃団地があり、そこでは桃栽培に夢と誇りを持った生産者たちが協力し合い、高品質の桃を丹精込めて作っています。

3月末から4月上旬にかけて、鮮やかなピンク色の花が桃団地一面に咲き誇る光景は、大変目を引きま

す。週末にはひと時の春を楽しもうと、県内外からも多くの見学者が訪れています。

香川の桃源郷にぜひ一度お越しください。

オリーブ発祥の地【小豆島オリーブ公園】 香川県小豆島町



オリーブ公園・ギリシャ風車



オリーブの花



オリーブの小径

昨年百周年を迎えた小豆島のオリーブ。このオリーブ発祥の地を中心に、香川県と小豆島町(当時は内海町)が共同で整備した公園が小豆島オリーブ公園です。

公園内には約2千本のオリーブの木があり、5月下旬から6月上旬には乳白色の小さく可憐な花が咲いて、秋の収穫に向けて果実が緑色から紫色に成長していきます。

穏やかな瀬戸内海を見下ろすこの公園は、日本三大深谷美と称されている名勝寒霞渓や二十四の瞳映画村とともに、小豆島観光の代表的な観光スポットとして、特に若い女性の人気を集めています。

オリーブ公園のある小豆島町では、農家やオリーブ振興特区の認定を受けた企業によるオリーブ栽培と商品開発、さらにはボランティア団体による幹線道路沿いのオリーブ並木づくりなど、官民協働による「オリーブのまちづくり」が活発に進められています。青い空・煌く海の日本の楽園「小豆島」へぜひお越しください。

<http://www.olive-pk.jp/>

その名は、汗見川ふれあいの郷清流館 高知県本山町



平成20年5月、清流「汗見川(あせみかわ)」に、廃校した小学校を改装した新しい宿泊施設が誕生しました。

学び舎の雰囲気そのままに、館内は嶺北産の杉が至るところで使用され、木のぬくもりが一杯です。

地元のおじちゃん、おばちゃん達が、手づくりの心のこもったおもてなしをと張り切っています。

清流館では、学校や団体を対象に、林業体験ツアー、そば打ちの体験やコケ玉づくり、マイハジづくりや木工教室といった体験メニューも実施しています。

地域が一丸となって頑張っていますので、どうぞ一度遊びにいらしてください。

本山さくら市

高知県本山町



「本山さくら市」という名前は、本山町一帯が桜の名所として有名なことにちなんで付けられました。

毎日畑から直送される新鮮野菜、昔ながらの手作り加工品や町自慢の特産品が、店内には所せましと並んでおり、全てお買い得価格となっています。

運営は地元の生産者グループの手でされており、季節折々に餅つきなど色々楽しいイベントにも取り組んでいます。ぜひ、私達が丹精込めて作った朝どれ、つみたての新鮮野菜を食べてみて下さい!

<http://www.reihoku.jp/shikisaikan/sakuraiti.html>

国指定特別天然記念物 アイラトビカズラ 熊本県山鹿市菊鹿町



樹齢1000年と推定される古木・アイラトビカズラは、常緑のマメ科の植物です。毎年5月、暗い紅紫色の大きな花が、ブドウの房のように垂れ下がって咲きます。花は長さ約7センチの大型の蝶の形をしていて、独特な香りを放ちます。

昭和37年、熊本大学薬学部により、人工授粉で結実に成功し、中国揚子江の中流域に分布する常春油麻藤（じょうしゅんゆまとう）と同じ種類であることが分かりました。

その開花は極めて珍しいと言われていましたが、近年はほぼ毎年5月に開花を見ることができます。昭和27年に、国の特別天然記念物に指定されました。

～アイラトビカズラにまつわる伝説～

昔、源平合戦の頃の話で、壇ノ浦の合戦で敗れた平家の残党が相良寺に立てこもった際、豊後竹田の源氏方の緒方三郎が寺を焼討ちしました。このとき寺の観音様が飛翔（ひしょう）してこのカズラに飛び移り危うく難を逃れたといいます。

山鹿探訪なび

<http://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kankoh/>

わかまちの旨いもん

地域の特産物や名物料理（レシピ）の紹介など、「食」について紹介します。

地元米を原料にした『お米のコロッケ』 『終着駅まんじゅう』北海道新十津川町



新十津川産ほしのゆめ100%使用したお米のコロッケがあります。町のオリジナル商品試作研究会が、地元の米を使った商品化の企画で生まれたものです。外側がサクサクで歯ざわりがよく、中は米のつぶつぶ感ともっちり感が楽しめるのが特長の米コロッケは、カレー味とビーフの2種類。3個入りの冷凍食品として販売を始め、その後定食としてメニュー化されました。

この独特な食感の魅惑のコロッケは、町物産館内「レストランくじら」で味わうことができます。

そしてもうひとつ新十津川町には、JR北海道札沼線の終着駅があります。かつては石狩沼田駅方面へ線路が延びていましたが1972年（昭和47年）に廃止となり、終着駅となりました。1日3往復の列車が行き来するだけの、ローカルムードいっぱいのそんな駅にちなんだまんじゅうがあります。地元の農産物（米粉）を生地に使用し、終着駅らしく素朴な味のつぶあんまんじゅうです。

電車男も大好きです。米を原料にした2本立ての特産品、消費拡大につなげたいです。

地酒「金滴」「地酒アイス」 「金滴甘酒丹切飴」 北海道新十津川町



創業は明治39年、その歴史は実に100年以上という金滴酒造株式会社。ピンネシリ山系の伏流水と地場産米を使用して造られる銘酒「金滴」は、各地に愛好者を持つ、町を代表する特産品です。

北海道産酒造好適米“吟風”を使用した「雫の浪漫」。すっきりとしていて飲みやすい大吟醸酒「微笑一献」。女性にも好評の1本です。清冽な雪清水を仕込み水として用い、ゆっくりと眠りの時を重ねて醸し上げた豊かな味わいを実感できます。

また、酒粕を利用した甘酒風味のアイスクリームも人気です。滑らかな中にもほのかに感じる酒粕とミルクがよくあって風味がとても上品。お酒が苦手な方でもおいしく食べることができます。他にも、酒粕を使用した丹切飴です。その懐かしい甘さと芳醇な味わいは、お子様からお年寄りまで幅広い年代の方にお楽しみいただけます。いくつ食べても飽きない食べやすさが特徴です。

<http://www.kinteki.co.jp>

新十津川名産
『大畠精肉店』のジンギスカン & ホルモン
北海道新十津川町



創業以来変わらず羊のモモ肉（赤身の多い肉）を使い、食品添加物を一切使っていないオリジナルのタレに漬け込んだ味と食感にこだわったジンギスカン。玉ねぎ、リンゴ等を使用した特製秘伝のタレに漬け込んだ味付が自慢です。20余年の歳月を費やし完成されたその味は、誰でもおいしく食べれる逸品です。

また、ホルモンは、新鮮な北海道産の豚の腸を使用。プルツとした歯ごたえと、やわらかな舌ざわりが絶妙。

一緒に付いてくる特製タレも美味しいんです！ お酒のおつまみにはもちろん、ご飯といただくホルモンも最高です。

<http://www.ohata-seinikuten.com/>

安心・安全・こだわりの「岩泉牛乳」
岩手県岩泉町



岩手県岩泉町は明治28年に岩手県で初めてホルスタイン種が導入された町です。

森林と水に恵まれ、豊かな土壌に育まれた牛からは新鮮な生乳が搾れます。この質の高い生乳は、本物志向の方から人気絶大です。

また、製品を通じて生産者の顔や生産履歴を見ることができる、「安全・安心・こだわり」の牛乳です。

原料選びから製法にまでこだわった牛乳は、スッキリとした飲み口の中に味わい深い風味が広がります。

<http://www.iwaizumilk.co.jp/>

赤寿司

秋田県能代市



能代の伝統料理の一つです。炊いた餅米を甘酢で締め、赤シソと寝かせてつくるご飯の漬けものです。そのままお酒のおつまみに、砂糖をまぶしておやつにと食べる方もいろいろ楽しめます。お盆や、夏場食欲がない時などによく食べられていました。今は通年を通して食べることができます。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/index_2.html

ヤツメウナギ貝焼き

秋田県能代市



ヤツメウナギは、米代川で11月末からの冬期間に取れます。最近はとれる量が減ってしまい、貴重品となってしまいました。脂質、ビタミンA、B1、B2を豊富に含み、とくにビタミンAを多く含むことから、昔から夜盲症の薬やスタミナ食とされてきました。ヤツメウナギ貝焼きは独特で、ファンも多いです。その他、蒲（かば）焼きや白焼き（塩焼き）などでも食べられます。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/index_2.html

豚なんこつ

秋田県能代市



20年ほど前に能代市内の居酒屋の主人が食肉処理場で働いていた時に、通常捨てられていた豚の軟骨を店で叩いて焼いて出したところ、常連客に評判になったと言われられています。その後、他の店でも串焼きにして出されるようになって広く知れ渡り、日常的に食べられるようになりました。

また、軟骨を叩く包丁を鉄工所に発注したところ、金づちに刃をつけた包丁ができたそうです。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/index_2.htm

にんじんレシピコンテスト

東京都清瀬市



にんじんレシピ大賞「爆弾にんじんのおすすめ」

市では、「農のある風景」という、まちの個性を守り、磨きをかけるため農家や商工会などと連携して農業まつりや清瀬にんじんジャムの開発などさまざまな事業に取り組んでいます。今回、その一環として、11月15日、16日に清瀬商工会主催による清瀬にんじんレシピコンテストが開催されました。新たな特産品作りに向けて清瀬にんじんレシピコンテストは、清瀬の特産品である清瀬産ニンジンの新しい品種「ベータキャロット」を食材に、創意工夫を凝らしたメニューを考えていただき、ニンジンの新たな調理法を広めることを目的に行われたものです。ベータキャロットは、通常のニンジンに比べ見た目が美しい上、味や色が濃く、ベータカロテンが豊富などところが特徴で、その分、育成には手間ひまがかか

ります。清瀬ではこのベータキャロットを新たな特産品にしようと栽培を進めています。今回、初開催であったにもかかわらず遠方からの参加もあり、短い募集期間に69点の応募がありました。選考の結果8人の作品が選ばれ、にんじんレシピ大賞には岐阜県八百津町にお住まいの方から応募のあった「爆弾にんじんのおすすめ」が選ばれました。レシピは清瀬市

(<http://www.city.kiyose.tokyo.jp>)もしくは清瀬商工会(<http://www.kiyose.or.jp/>)のホームページでご覧いただけます。

ウマツラでも美味んです！！

「魚津天然ウマツラハギ」ブランド化事業
富山県魚津市、魚津漁業協同組合



魚津漁業協同組合では平成20年12月から「ウマツラハギ」を魚津ブランドとして売り出す3ヵ年プロジェクトを始めました。この取組は、本年度始まった農林水産省の農林水産物・地域ブランド化支援事業の助成を得て、市内の飲食店20店にも協力してもらっています。

ウマツラハギは富山湾で12～3月に水揚げされ、その半分以上が魚津港で水揚げされます。そこで魚津産の天然物に「魚津寒八ギ」と名づけ、25cm以上の大物を「魚津寒八ギ如月王(きさらぎおう)」とブランド名を付け全国にアピールしていく考えです。

これまではおいしさの割には「皮をはぐのが大変」と県内では下級魚扱いでしたが、関西、九州では白身で歯ごたえのある刺身、特に肝は珍味でフグに匹敵する高級魚として扱われています。そこで天然物をブランド化し販売しようということになりました。

また、ウマツラハギの刺身や肝を使った料理を開発し、市内外の方に美味しい天然カワハギを味わってもらえるよう市内の飲食店に協力店の募集も行っています。

ぜひ、富山県魚津市に観光の際はフグにも負けない美味ウマツラハギをご賞味あれ！！

<http://www.jf-uozu.or.jp/uob/>

地域の食文化を育てよう ～スローフードコンテスト～

岐阜県岐阜市



一般部門グランプリ



親子部門グランプリ



「食の安全」や「食育」の重要性が見直される現代、岐阜市では、健康の増進、食育、地産地消を目的とする「スローフードコンテスト」が毎年行なわれています。

5回目となる今年は、NPO「岐阜スローライフ市民フォーラム」、商工会議所、大学、行政で「ぎふスローフードコンテスト実行委員会」を組織。岐阜の食材（大根、枝豆、ほうれんそう、にんじん）を活かした朝食レシピの募集を行ないました。小学生から社会人まで291件の応募があり、書類審査を通過した一般（中学生以上）部門18名と親子（小学生）部門6組が、最終審査会で腕を振りました。

実行委員会では、より広く岐阜の食文化を発信していくために、これまでの優秀作品のレシピ集の今後の活用を検討しています。

<http://www.city.gifu.lg.jp/c/40124225/40124225.html>

美容と健康にもいいモロヘイヤ入り 『円心モロどん』 兵庫県上郡町



上郡町では、広く町内外に上郡町をPRし、そして、農業の振興と地域の活性化を目指して特産品の開発に取り組んでいます。

今までに上郡だんじ、円心がんも、楽房まんじゅう、薬草アイス、ぶどうパンなどを開発し販売しています。

ビタミン・ミネラルを豊富に含んだ緑黄色野菜・モロヘイヤ。上郡町で栽培されているモロヘイヤを練り込んだ色鮮やかな栄養満点の緑色の手延べうどんです。麺のコシと風味をご賞味ください。

販売は、上郡町観光案内所などで1袋400円で好評発売中。

お問い合わせは 上郡町観光協会

TEL:0791-52-1116

<http://www.town.kamigori.hyogo.jp/>

小野産小麦 ふくほの香100%使用焼酎「おの想い」 発売中 兵庫県小野市



小野産小麦「ふくほの香」は、平成15年から全国で初めて小野市で栽培され、平成17年に命名登録された新しい品種です。

この度、ふくほの香を特産品の原料としてさらなる販路の拡大を図るべく、酒造会社の協力を得て鞠まで100%使用した焼酎「おの想い」が完成し、平成20年10月末から社酒販組合、市内料飲組合の協力店で好評発売中！くせがなくすっきりとした味で、華やかに小麦が香る焼酎です。ぜひ一度ご賞味下さい。

兵庫県小野市産小麦100%使用

麦焼酎「おの想い」（焼酎乙類 麦焼酎 / アルコール分25%）

・720ml入り（1本 1,200円）

・1800ml<一升瓶>入り（1本 2,000円）

【問い合わせ先】

小野市地域振興部産業課

TEL: (0794) 63-1928

社小売酒販組合

TEL: (0795) 42-0400

<http://www.city.ono.hyogo.jp/p/1/8/32/1/26/>

「幻の食材」土佐褐毛牛
(とさかつもうぎゅう) 高知県本山町



国内で流通している国産牛肉の多くが黒毛和牛(黒牛)になる中、肉本来の味なら褐毛牛(赤牛)が一番!とこだわりを持って生産しています。

「黒牛の肉は霜の降り方が大まかで脂肪の味であるのに対し、赤牛の肉は細かい霜が降っていて、肉そのものに味があり、おいしい」、「牛肉本来の味にふれた」と興奮する料理関係者もいます。

高知県内でも3,000頭しか飼育されておらず、ほとんど流通していない「幻の食材」ですが、肉の旨みを存分に味わっていただけます。

滅多に食べられない土佐褐毛牛を味わいに、ぜひ本山町へお越し下さい。

<http://www.reihokugyu.co.jp/>

私達、輝いています

地域で活躍している女性(グループ)の取組を紹介します。

“すいか糖”復活ものがたり
~失って分かる価値がある~

秋田県横手市



おものがわ夢工房は、「すいか糖」を復活させた、農村女性6名のグループです。

元々、地域の伝統的な家庭のおやつであったすいか糖は、食生活の変遷により影を潜め、JA女性部有志により作り・守られていました。しかし、平成15年に製造

中止となり、消費者から「もう、すいか糖はないの?」と多数の声が寄せられ、その反響の大きさに、「私たちが復活させなければ!」と一念発起し、平成18年の春、数々の困難を乗り越え、ようやく復活に漕ぎつけました。

今年度は、すいか糖飴やアイスクリームの販売、トマト・りんご・ぶどう・さくらんぼのジャムとすいか糖のセット販売に挑戦するなど、復活当初のみなざる意欲は今も健在です。

砂糖を一切加えず、すいか本来の甘さだけで作った、心と体に甘く優しい伝統の味を、ぜひご賞味ください。お問い合わせは、「おものがわ夢工房」

(TEL 0182-22-4128・FAX兼用)までどうぞ。

ヨシ(葦)に癒され・ヨシ(葎)満たされ・ヨシ(善)を食す。

「特産品グループ よしきりの会」

滋賀県蒲生郡安土町



琵琶湖の内湖である西の湖は、全国には例がない広いヨシ原が続いています。そのヨシには浄化作用があり、水辺の環境を守りながら私達に四季折々の景観を楽しませてくれます。

私たちはヨシの活用について思考錯誤を重ねました。

ヨシの粉末はビタミンCが多く含まれ老化防止等にも効果があります。その粉末を利用した商品開発の研究を重ね、今年で8年目を迎えました。

生活様式の変化に伴って放置されていたヨシですが、水や環境に対する関心が高まるなか、ヨシを活用することでさらにその広げることができたのではないかと会員一同自負しながら前向きに、また地道に活動をしています。

更には地産地消を合言葉に、安土の特産品を取りまとめた贈答セット(よしきり便り)を安土の味として全国に発信するお手伝いに取り組んでいます。

<http://www.azuchi.org>

～ボイセンベリージャムを発売～
大地と語り合う会 香川県三豊市



香川県三豊市の農家主婦グループ「大地と語り合う会」は、“農業はいのちと語り合う営み”という志をもって活動しています。有機肥料を使った野菜や果物の栽培に取り組みながら、いちごやいちじくなどの果物でジャムを作っています。3年前からニュージーランド産の珍しい果実「ボイセンベリー」の栽培を手がけ、昨年からはボイセンベリージャムを製品化し販売しています。

安心して召し上がっていただけるようにと、ジャムは三豊市産の減農薬栽培の材料だけを使い、添加物も一切使用していません。地元産直所や、高松などで販売されていて、素材本来の味が楽しめる大変好評です。

今後は、ジャム以外の加工品の製品化にも挑戦していくそうです。

二丈町女性農業者協議会「ひまわり」
福岡県糸島郡二丈町



二丈町女性農業者協議会「ひまわり」は、女性農業者たちが、農業の分野から男女共同参画に取り組み、農業に従事する女性のスキルアップや交流などに取り組んでいる団体です。

町内の全女性農業者を会員として位置づけ、4人の役員と15人の委員でイベント等を企画しています。

今年度は、役員・委員を対象とする食育学習会と、会員全員を対象とする男女共同参画に関する学習会を計画。

また、これからの農業に必要なのは消費者と一体となった産地づくりと考え、消費者交流会としてみかん狩りを実施しました。天候はあいにくの雨でしたが、委員が準備した甘酒や自家製の漬物などが振舞われ、参加者の方は大変楽しまれている様子でした。

合志市女性連絡協議会
「まちなっと”セラヴィ”」
熊本県合志市



女性が集う”セラヴィ”を拠点に情報を交換し、市内の多岐にわたる団体が手をつなぎ、地域の活性そしてまちづくりに一翼を担う喜びを感じる活動を目指しています。特に、身近な環境問題をテーマにした活動を通し、未来ある子どもたちが安心して暮らせる環境づくりなど、豊かな想像力と行動力にあふれた団体です。

これまでに、「夏祭りや初市にフリーマーケット出店」「環境フェアへの協力（ビデオ上映とごみ分別展示）」「市民参加のおしゃべりサミットを開催」「全国地域づくり団体、全国グリーンツーリズムネットワーク等への参加」などなど・・・地域住民との交流、地域に根ざした活動を展開中！

http://www.hinokuni-mirai.net/tour_ver2/pub/detail.asp?c_id=4&id=106&mst=0&mst2=0&tmst=5

交流・連携通信

都市農村交流や交流相手の募集など地域間交流活動を紹介します。

そらちDEい~ね 北海道空知地区
深川市・滝川市・雨竜町・浦臼町・新十津川町・美瑛市・栗山町・由仁町・芦別市



農業体験の受け入れを通じて、農業地帯・空知の元気な姿を全国に伝える役割を果たすとともに、「また来たい」という帰る子どもたちが増えており、実際に卒業旅行に再び訪れている生徒さんもいることから、長期的な空知の交流人口の拡大につながっています。

農業体験を受け入れている農家さんにも変化が見られます。当初は子どもたちとの接し方やコミュニケーションのとり方に戸惑いもありましたが、受け入れを重ねる中で、子どもたちとの交流を楽しみ、元気をもらうようになっています。

さらに、農家さん自身の作業もメリハリができ、受け入れの日程に合わせた作業段取りをするようになりました。これも、子どもたちとの交流を楽しみにしていることの表れのように思います。

子どもたちが作物を美味しく食べる姿を見たり、自分たちにとってはごく当たり前の生活や風景が子どもたちに感動を与えていることを改めて知り、農業の素晴らしさや面白さを伝えることが農家さんの自信につながっています。

農業体験受入団体

『しんとつかわで心呼吸。推進協議会』
北海道新十津川町



都会の中高生に農業を知ってもらおうと、各農家が3~5人ずつ生徒を受け入れ農業体験を行っている団体です。簡単な対面式から始まり、生徒を乗せて各家庭に送迎します。雄大な自然を車から見て感動してくれるそうです。

体験内容は、田植えや作物の植え付け・収穫、苗箱やハウスなどの片付けなどです。もぎたての野菜をすぐ食べたり、各農家で獲れた野菜をいっぱい使ったカレーやジンギスカンなど、生徒たちはお腹いっぱい食べて帰ります。限られた時間の中で、農作業・食事を通じて交流を深めていきます。お別れ式では、緊張していた生徒も涙を流しながら農家と抱き合って別れを惜しむ姿も見られます。農家も、生徒と触れ合い、一緒に作業や食事をするので、元気をもらっているように感じます。

当たり前の自然環境がとても素晴らしいことを実感してもらえ、多くの人がこの素晴らしさに触れてもらえればいいですね。

お米屋さん限定「友好都市協定締結記念・角田市産ひとめぼれ特売」

東京都目黒区

宮城県角田市と目黒区は、25年間の交流を实らせ平成20年5月に友好都市協定を締結しました。区政施行50周年であった昭和57年、区民が角田市に目黒氏の子孫を訪ねたことをきっかけに、小学生の農作業体験学習やホームステイ、農協祭や区民まつりでの区民、職員の交流につながっていきました。

区内で角田市のお米を販売が始まると、産地としての認知度が高まりました。東京都米穀小売商業組合目黒支部は平成8年から産地訪問を続け、現在は小売業者研修会として生産者との交流を深めています。角田市産米販売、お米の料理教室などの米消費拡大事業を区の委託を受け実施してきた組合は、今秋、友好都市協定締結を記念し、組合加盟米穀店にて角田市産特別栽培米ひとめぼれ60トンを超えての補助を受けて市価の約8割で販売しました。「安全・安心な角田市のお米が安い。」と反響は大きく、1ヶ月半で完売しました。

Let's 農業

地域で新たに就農された方の体験談や、農作業体験などの活動内容・参加者募集を紹介します。

農家への転身～みかんの産地で新たなチャレンジ～坂上公明さん

和歌山県有田郡有田川町



「既存産地への参入や継承ではなく、確立されていない品目に挑戦したかった。農業が盛んな地域だし、新規参入で、しかもブルーベリーのための経営だから風変わりだと感じた方もいるでしょうけどね(笑)。現在は生果と冷凍果が中心だが、収量増加に備えてアイスクリームやジャム等の加工品のウエイトも高めていきたいし、条件整備が済めば観光摘み取り園を開園したい。」

こう語るのは、和歌山県有田川町の坂上公明さんだ。

51歳の時に、経営する土地家屋調査士事務所の運営を後進に譲る準備を進めつつ農業の世界に飛び込んだ。

平成17年度に和歌山県就農支援センターで就農研修を受講し、並行して自宅の近くで遊休農地50aを取得、農地の造成や園内道整備に取り組み、有数のみかん産地にあって、ブルーベリー40aで農業経営をスタートした。就農とともに、ブルーベリー栽培の開始からも3年目となる今年、夏には全園が本格的な収穫を迎える。

アンテナショップ

地域の農産物が身近に購入できるアンテナショップやテナントを紹介します。

インターネットショップに挑戦！！

徳島県神山町



YAHOO! JAPANショッピングモールに2008年11月、徳島県神山町の特産品専門店「かみやま特産品市場」がオープンしました。神山町の特産品をPRし、多くの人に購入していただくという目的があります。

自治体としての出店は珍しく、とても苦労しましたが、出店に至ることができました。神山町は、すだちの生産量日本一をはじめ、梅の生産量四国一、また、肉厚なしいたけの生産量も多く、様々な野菜の宝庫です。丹誠込めて作られた神山町の特産品を産地直送でお届けします。

現在、売上はまだまだ少ないですが、宣伝広告を展開し、自治体としての信頼度を活用し、新たな販路拡大に挑戦します！

そして、自治体が見本となり、契約農家の方から、新規出店される方が生まれると幸いです。

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/kamiyama/>

直売所”百菜”徳之島にいよいよオープン

鹿児島県大島郡伊仙町



徳之島にある伊仙町では、2年間かけて直売所”百菜”の立上げを行ってきました。長寿世界一の泉重千代さんと本郷かまとさんを輩出した町として、健康長寿と癒しは町の施策の中核にあります。”百菜”の名称は「100種類の野菜を食べて100歳まで元気に長生きしよう！」との願いが込められています。これまで徳之島の健康長寿を支えてきた水、土壌のミネラルをふんだんに含んだ野菜、熱帯果樹、黒糖や塩、またそれらを素材に作られる惣菜やパン、イタリアンジェラードを常時揃える予定です。また徳之島産の琉球松を使った家具や木工品、夜光貝を使ったアクセサリ、芭蕉布織り、竹細工など、ここでしか出会えない島んちゅ手作りの品々も並ぶ予定です。

これから島の人々の健康維持のために大切な”食”をプロデュースし、南の島での農業体験や生活体験希望の都市の人々も呼び込み、たくさんのモノと情報と人が行き来する場所になればと、生産者一同頑張っています。ぜひ一度、HPをのぞいてみてください。そして興味が湧いたら徳之島へGO！！

<http://www.town.isen.kagoshima.jp/>

わがまちのユニーク施策

市町村において独自に取り組んでいる施策を紹介し
ます（地域おこしなどジャンルは問いません）。

農の学校（第5期生）スタート

東京都日野市



「援農」とは文字通り「農業者を応援すること」です。農業を体験してみたいという市民が増えている一方で、農業者の高齢化と後継者不足による農業の担い手不足という現状もあります。こうした中、日野市では平成17年に「農の学校」を開校し、農業者や東京南農業協同組合の協力のもと、約10カ月間、1カ月2回くらいのペースで受講生に農業知識の習得と技術の向上を図るための講義を行い、より高度な援農ができるよう、援農ボランティアの育成を行っています。これまで4期71人の市民が修了していますが、今年も1月15日、農の学校第5期生の入校式が行われ、市民20人が技術習得に励んでいます。

なお、農の学校の修了生は援農ボランティア団体「日野人・援農の会」に加入し、研修農園（平成20年開園）でスキルアップを図りながら、約30農家に対し、50人が質の高い援農活動を行っています。

<http://www.city.hino.lg.jp/index.cfm/14,0,177,1710,html>

「新潟市花育推進計画」を策定

新潟県新潟市



花や緑を教育、地域活動等に取り入れる取組である「花育」活動が全国で注目されています。

「食と花の政令市にいがた」を標榜する新潟市は、花の大産地であるとともに都市機能を備えた大消費地でもあり、地域の歴史、文化を踏まえた「花育」を推進するに相応しいまちです。そこで、本市では平成20年10月に全国で初めて「花育推進計画」を策定しました。

この計画では、花育推進の方向性として「健全で豊かな心を培う」「健康でやすらぎのある暮らしを満喫する」「ふるさと新潟の四季が織りなす「花や緑」の自然や歴史、文化を次世代に伝える」を掲げ、今後「花育マスターの派遣」「花育活動事例集の作成」などの施策を展開し、市民の花育活動を推進することとしています。

また、本市の豊かな「食と花」を背景とした食育・花育活動の拠点として「（仮称）食育・花育センター」の整備を進めています。

<http://www.city.niigata.jp/info/noko/notoshisetsu/hanaiku/hanaikutop.html>

自然の中で育むすこやかな暮らし

～とみ里団地分譲 助成100万円！～

富山県魚津市

魚津市は、富山市から車で約40分の位置にあり、屋敷の見える街として県内外に広くファンを持つ県東部の拠点都市です。漁業、農業、商業がバランス良く発展した地勢に、大型商業施設の建設が加わり大変利便性の高い都市となっています。

そんな魚津市に住んでもらおうと、市が出資する（財）魚津市開発公社が分譲住宅地「とみ里団地」を造成いたしました！あふれる緑と川のせせらぎにつつまれ、眼下に新川文化ホールと国道8号線を望む「とみ里団地」。

6m以上の道路幅と上下水道完備といったインフラはもちろん、夏場に虫が舞う環境は、県内有数と自負しています。

平成20年10月からは、新規購入の住宅新築者に対し100万円を助成する制度を始めました。その他に魚津産の優良木材を使用した場合や市外転入者の住宅取得支援など、合すると最大180万円の助成を受けることができ、住宅取得者に心強いサポートが充実です。

ゆとりの住環境を手に入れるこのチャンスを是非ご利用下さい。

なお、詳細については、ホームページ及び魚津市開発公社までお問合せ下さい。

http://public.city.uozu.toyama.jp/project/3100/396/396_1.html

イベント情報

平成21年4～6月に全国各地で開催が予定されているさまざまなイベントを紹介します。記事を読んで興味を持たれた方は、ぜひ一度現地を訪れてみませんか。

北緯40度子どもまつり

岩手県岩手町



5月5日の子供の日に開催されるお祭りです。子供向けのイベントとしては、輪投げゲームや宝さがし大会。

大人向けのイベントとして、歌謡ショーや屋台村コーナー。このほかにも様々なイベントが行われ、子供から大人まで楽しめます。

まつりのメインイベントは、施設内にある人工の小川に作られた特設会場にたくさんの魚を放流し、この魚を時間内に素手で何匹捕れるかを競い合うゲームです。魚を手でつかもうと水しぶきが舞い上がり、参加者と観客の歓声で大いに盛り上がります。

岩手の母なる川「北上川」の源泉にある「いわてまち川の駅」にぜひおいで下さい。

http://www.town.iwate.iwate.jp/kanko/event/kodomo_matsuri/index.html

開催日時：平成21年5月5日（火・祝）

開催場所：北上川源泉「いわてまち川の駅」

問合せ先：岩手町観光協会 TEL:0195-62-2760

龍泉洞まつり

岩手県岩泉町



「龍泉洞まつり」は、岩泉町を潤す清水川の水神に感謝をする厳かなお祭りです。

龍泉洞の敷地内で行われ、岩泉町の特産品の販売や勇壮な「中野七頭舞」などの郷土芸能演舞のほか、町の特産品などが当たる景品付き「縁起餅まき」などのイベントが盛りだくさん！

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>

開催日時：平成21年5月4日（月・祝）～5日（火・祝）（予定）

開催場所：龍泉洞

問合せ先：龍泉洞まつり実行委員会（龍泉洞事務所）

TEL:0194-22-2566

おおのキャンパス一人一芸交流祭

岩手県洋野町



洋野町に春の到来を告げるイベント第一弾として、観光拠点であるおおのキャンパスエリアのシーズンインと生活文化・特産品等を町内外にPRを行うことにより、地場産業の振興、地域間交流及び情報の交流の活発化を図るため開催するものです。

主な催事として、『オープニングセレモニー』『景品付き餅まき』、町内芸能団体による『芸能交流まつり』、地元特産品など展示販売する『道の駅おおの回廊市』、木工、陶芸、裂き織りなどを体験できる『工芸体験教室』など多彩な催しが行われます。

<http://www.town.hirono.iwate.jp/>

開催日時：5月2日（土）～4日（月・祝）

開催場所：おおのキャンパス

問合せ先：ひろのイベント事業実行委員会事務局（洋野町地域振興課）

TEL:0194-77-2111（内線215）

「女川のまつり」春のまつり

宮城県女川町



「女川のまつり」春のまつり、テーマは生産量日本一の銀鮭。女川の銀鮭は脂がたっぷりのっており、刺身にしてもソテーにしても美味しく、その銀鮭をファミリー向けの催しを通して広くPRするイベントです。

一番人気は巨大水槽に放した銀鮭を素手で捕まえる「銀鮭掴み捕り」。子供も大人も、ずぶ濡れになりながら魚影を一生懸命追い駆けています。

また、もう一つの人気コーナーはその日に水揚げされた魚介類を市場のセリの気分を味わいながら来場者に格安で提供する「模擬セリ」コーナー。威勢の良い掛け声でお祭りムードを盛り上げます。

<http://www.marinepal.com>

開催日時：平成21年4月下旬

開催場所：マリパル女川お祭り広場

問合せ先：TEL:0225-53-4033

嫁見まつり(日吉神社・中の申祭) 秋田県能代市



嫁見まつりは、一説には、日吉神社の祭神が縁結びの神としてあがめられており、幸せをお祈りしたことから始まったといわれております。昭和初期頃は、新妻や女の子たちが美しく着飾って神社に集まっていたそうですが、昭和40年代頃からは、一年以内に結婚した初嫁が花嫁衣装を着て、良縁感謝と末永い幸福を祈願するため、神社の参道を参列するようになったと言われております。

最近では幸せな結婚を願う未婚女性の参加も目立つようになりました。新緑の夕暮れ時、日吉神社の境内を厳かに歩くお嫁さんの行列をぜひお楽しみください。

花嫁道中は、日吉神社での嫁見まつり終了後に、柳町で行われます。

http://www.city.noshiro.akita.jp/old/kankou/miru_asobu/event16/yomemi2009.html

開催日時：平成21年5月14日(木)

【旧暦4月の2番目の申の日の前日】

開催場所：日吉神社

問合せ先：日吉神社

渡良瀬バルーンレース2009

栃木県藤岡町



関東随一のフライトエリアとして知られている渡良瀬遊水地で熱気球の飛行技術を競います。このレースは、国内第5戦のうち開幕戦として行われ、会場内の満開の桜とともに約30基の熱気球が雄大な遊水地の上空に色とりどりの花を咲かせます。また、熱気球教室や係留飛行、スカイスポーツのデモンストレーションやバーナーの炎と音楽に合わせて光り輝くバルーンイリュージョン(夜間係留)なども行われます。

<http://www.town.fujioka.tochigi.jp>

開催日時：平成21年4月3日(金)～5日(日)

開催場所：栃木県藤岡町渡良瀬運動公園

問合せ先：藤岡町産業振興課

TEL:0282-62-0906

観藤会

千葉県香取市



長く垂れて咲く、あでやかな藤の花。水生植物園の園内には13の藤棚があり、4月下旬から花の見ごろを迎えます。中でも正面ゲートのほど近くにある100メートルの藤のトンネルは圧巻。強い日差しを避けながら、心地よい五月の風を感じることもできるスポットです。

また、この時期はアヤメやキショウブなども咲き出し、それらを水郷情緒たっぷりにサッパ舟からゆったり眺めるのもお勧めです。

園内舟めぐり：5月1日から6月30日(「あやめ祭り」最終日)まで毎日運航。雨天・強風日は中止

<http://www.city.katori.lg.jp/>

開催日時：平成21年5月1日(金)～10日(日)

開催場所：水郷佐原水生植物園

問合せ先：水郷佐原水生植物園

TEL:0478-56-0411

富里市すいかまつり

千葉県富里市



富里市は全国第2位のすいかの産地。今年も完熟すいかがたくさん収穫される時期に合わせ、すいかまつりが開催されます。

当日は、すいかにまつわるユニークなイベントをはじめ、生産者が自慢のすいかを競い合う「すいか共進会」出品物や新鮮な地元野菜の即売も行われますので、ぜひご来場ください。

開催日時：平成21年6月21日(日)(予定)

開催場所：富里中央公民館前駐車場

問合せ先：富里市産業まつり実行委員会事務局

(富里市産業経済課内)

TEL:0476(93)1111

花と緑の第5回こだいら
ガーデニングコンテスト 東京都小平市

小平市では、美しい日本の歩きたくなるみち500選に選ばれた「小平グリーンロード」に代表される緑と潤いのある街づくりを目指しています。

ガーデニングコンテストを通して、街の中に自然を増やし、また、緑化意識の向上を図ります。

内容 ハンギング部門・コンテナ部門・ミニガーデン部門の3部門においてコンテストを実施し、表彰を行う。

主催 小平市グリーンロード推進協議会、小平市園芸組合、JA東京むさし小平支店、小平商工会青年部、小平市

小平市HP・・・<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>

小平市グリーンロード推進協議会HP・・・

<http://kodairagreenroad.com/>

開催日時：平成21年5月31日(日)～6月7日(日)

開催場所：小平市役所庁舎前、市立たけのこ公園

問合せ先：小平市市民生活部産業振興課
グリーンロード係

ひの新選組まつり

東京都日野市



新選組の副長土方歳三の生誕地であり、新選組のふるさとである日野市では、5月11日の歳三忌に因み、毎年5月の第2土曜日、日曜日に「ひの新選組まつり」を開催しており、今年で12回目を迎えます。

初日は新選組隊士パレードの配役を決めるため、パレード参加者による新選組隊士コンテストなど、各種

催物が繰り広げられる。2日目には、全国各地から集まった総勢約400人が新選組隊士などに扮し、市内各所を練り歩く新選組隊士パレードが行われるとともに、各地区で様々なパフォーマンスが行われます。

開催日時：5月9日(土)～5月10日(日)

開催場所：日野中央公園・高幡不動ほか

問合せ先：日野市産業振興課

TEL:042-585-1111(内線)344

はむら花と水のまつり2009

東京都羽村市



東京都の水源地でもある玉川上水の玄関口・羽村堰付近、玉川上水沿いにソメイヨシノ約500本が咲き乱れます。

また、羽村堰から上流に5分ほど歩くと、市内唯一の水田・根搦み前水田に約30万球のチューリップが咲きます。

玉川上水、桜、チューリップを融合したイベントがはむら花と水のまつりです。期間中は模擬店や桜のライトアップ、チューリップ見晴らし台などの設置があり、多くの人で賑わいます。

(前期さくらまつり：3月27日から4月12日・後期チューリップまつり4月10日から4月23日)

<http://www.hamura-kankou.org/>

開催日時：平成21年3月27日(金)～4月23日(金)

開催場所：前期さくらまつり：羽村堰付近

後期チューリップまつり：根搦み前水田

問合せ先：羽村市観光協会

TEL:042-555-9667

渋川つつじまつり

静岡県浜松市



渋川つつじの見頃にあわせ、渋川つつじまつりが開催されます。

渋川つつじは、ツツジ科に属し、別名「ジングウツツジ」と称されます。葉が常に3枚ずつ輪生し、花も3輪ずつ開花するのが特徴で、1つの幹から数本ずつ束立し、中には背丈約6mに達するものもあります。

蛇紋岩地帯にのみ群生し、渋川地域のほか、隣接する天竜地区・愛知県新城市の一部、三重県伊勢市に分布する貴重な植物です。渋川地域に自生する群落は、静岡県の天然記念物に指定されています。

期間中は公園の入口で地元物産展が開催されるほか、期間中の日曜日には特別イベントも楽しめます。

<http://www.e-inasa.jp/>

開催日時：平成21年5月中旬～5月下旬

開催場所：渋川つつじ公園とその周辺

問合せ先：浜松市引佐地域自治センター 地域振興課

TEL:053-542-1111

白根大凧合戦

新潟県新潟市



越後平野を流れる大河、信濃川の支流、中ノ口川（川幅約80m）の両岸から畳24畳分の大凧を揚げ、空中で絡ませ川に落とし、相手の凧網が切れるまで引き合う勇壮な世界最大スケールの大凧合戦です。

由来は、江戸時代の中頃、白根町の人の中ノ口川の堤防の改修工事の完成を祝って藩主から送られた凧を揚げたところ、対岸の西白根に落ち、家や農作物を荒らしました。これを怒った西白根の人が対抗して凧を揚げて白根側にたたきつけたことから凧合戦が始まったと伝えられています。

また、大凧合戦の舞台である中ノ口川は、大河ドラマ「天地人」の主人公の直江兼続が開削したと言われ、「直江工事」と呼ばれた河川開削工事により現在の中ノ口川になったと言われています。

開催日時：平成21年6月4日(木)～8日(月)

開催場所：新潟市南区白根/中ノ口川堤防上

問合せ先：新潟市南区役所産業振興課

TEL:025-373-1000

内線6505～6507

<http://www.city.niigata.jp/info/minami/ootako/index.html>

菜の花・桜まつり

新潟県新発田市



月岡温泉カリオンパークでは、毎年春の訪れとともに、各種の桜と、公園に隣接する荒川川の「菜の花」が一斉に咲き乱れます。

その桜色と菜の花の黄色が織りなす色のコントラストは、長い冬を耐え、待ちに待った春の喜びを祝うかのように鮮やかに咲き乱れます。

特に開催期間は、温泉街の料理店の板さんが腕をふるった各店オリジナルのお花見弁当（要予約）も味わえます。春の日差しのもと、もっと美人になれる月岡温泉のお湯とこの期間にしか味わえない味覚をどうぞお楽しみください。

<http://www.tsukiokaonsen.gr.jp/>

開催日時：平成21年4月11日(土)～19日(日)

開催場所：月岡温泉カリオンパーク

問合せ先：月岡温泉観光協会

TEL:0254-32-3151

越後高田町家三昧 春ノ巻

新潟県上越市



「越後高田町家三味 春ノ巻」は、高田城百万人観桜会に合わせて開催する「町家」や「雁木」を舞台として高田のまちの魅力を楽しむイベントです。

江戸時代の旧家から昭和初期の商店まで、日本一の雁木通りを散策しながら、町家見学や各種イベントを楽しむことができます。

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/>

開催日時：平成21年4月3日(金)～19日(日)

開催場所：町家交流館高田小町、旧今井染物屋、
旧金津憲太郎桶店

問合せ先：上越市文化振興課

TEL:025-526-6903

佐渡カンゾウまつり

新潟県佐渡市



佐渡屈指の景勝地大野亀で、日本一のカンゾウの大群落や秘境外海府の二ツ亀を背景に鬼太鼓や民謡、中学生による海府太鼓を披露します。カンゾウの見頃は5月下旬～6月上旬になります。

6月1日から15日まで両津港からカンゾウライナーバスが運行する予定です。

開催日時：平成21年6月13日(土)～14日(日)

開催場所：大野亀

問合せ先：海府観光協会 TEL:0259-26-2440

愛・天地人博南魚沼

新潟県南魚沼市



2009年大河ドラマ「天地人」直江兼続の生誕地・南魚沼で開催される博覧会です。

大河ドラマゾーン（撮影で使用した道具の展示、ロケ風景の再現、メイキング映像の上映など）と南魚沼ゾーン（「花の慶治」パネル展示、甲冑着用体験、坂戸城ジオラマ、浮世絵で見る直江兼続の生涯、紙芝居シアターなど）の2つの展示ゾーンと物販ゾーン（魚沼産コシヒカリ・地酒などの販売）が楽しめます。

大人：600円（南魚沼産コシヒカリ1合プレゼント）、

小人：300円（愛の3点セットプレゼント）

団体割引もあります。

<http://ai-tentijin-haku.jp/>

開催日時：平成21年1月11日(日)～12月27日(日)

開催場所：南魚沼市役所となり特設会場

問合せ先：南魚沼市天地人推進事務局

TEL:025-773-6702

FAX:025-773-6716

聖籠さくらんぼ祭り

新潟県北蒲原郡聖籠町



聖籠産さくらんぼのPRのため、さくらんぼと農産物の低価格販売を行います。抽選会などがあります。

<http://www.van-rai.net/seiro-kanko/event.htm>

開催日時：平成21年6月13日(土) 予定

開催場所：聖籠町大字蓮野708番地

問合せ先：聖籠町観光協会事務局

0254-27-2111(内線123)

三条まつり

新潟県三条市



三条まつりは、八幡宮の春季大祭として開催され、10万石の格式をもつ大名行列で知られる伝統行事です。

1822年（文政5）村上藩主内藤信敦が京都所司代となったのを三条郷民が祝って10万石格式の行列を模して神輿渡御を行ったのがその始まりとされています。

大名行列の後、親が、子供の無事成長を祈って2～3歳の子供を肩車に乗せ、神輿、太鼓とともに八幡宮社殿を3周して拝殿に納まる「舞込み」は、毎年多くの人で賑わいます。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/shokokanko/kanko/page00019.html>

開催日時：平成21年5月15日（金）

開催場所：三条市八幡町12-18「八幡宮」

問合せ先：三条市役所経済部商工観光課

TEL:0256-34-5511

お米作り体験イベント

福井県三方上中郡若狭町



無農薬・有機肥料の田んぼでおいしいお米作り体験ができます。

<http://www.nouson-kaminaka.com>

開催日時：田植え

平成21年4月25日（土）、5月2日（土）～16日（土）、

草取り

6月20日（土）、

稲刈り

8月29日（土）、9月5日（土）、19日（土）

開催場所：農業生産法人「かみなか農楽舎」

問合せ先：農業生産法人「かみなか農楽舎」

担当：八代（やしろ）

TEL: 0770-62-2125

FAX: 0770-62-2124

弁天桜まつり

福井県勝山市



えちぜん鉄道勝山永平寺線の終着駅「勝山」。

その勝山駅を出ると目の前を流れるのは清流「九頭竜川」です。この対岸に広がるのが「一目千本」で県下に知られる桜の名所「弁天桜」です。

春の青空と大日山を背景に、勝山橋をはさんで1.5kmに渡りソメイヨシノが植えられ、満開を迎える4月中旬には、にぎやかに「弁天桜まつり」が開催されます。

「弁天桜まつり」にこられた方は、九頭竜川を渡る約200匹の鯉のぼりが桜並木と競うように泳ぐ雄大な姿を目にすることでしょう。

開催日時：4月上旬～中旬

開催場所：弁天河原

問合せ先：勝山市産業部商工観光課

TEL:0779-88-8105

ぎふ長良川鵜飼

岐阜県岐阜市



長良川の鵜飼は岐阜の夏の風物詩として古くから受け継がれ、1300年以上の歴史があります。宮内庁式部職でもある長良川の鵜匠6名が、1人につき10羽から12羽の鵜をあやつり、篝火のもと、鵜匠のたくみな手縄さばきで鵜が鮎等の魚を捕える伝統的な漁法です。次々と水にもぐり鮎等を捕らえ、6艘の鵜舟が横一列になって川面を下る“総がらみ”はまさに壮観です。伝統装束に身を包んだ鵜匠が「ほうほう」と声をかけながら鵜を自在に操って鮎を狩る様は、見る人を幽玄の世界へ誘い、燃え盛る篝火に古典絵巻を感じていただけるはずです。

<http://www.ukai-gifucity.jp/ukai/>

開催日時：平成21年5月11日(月)～10月15日(木)

開催場所：岐阜長良川河畔流域

問合せ先：TEL:058-262-0104

いじら湖桜まつり

岐阜県山県市

桜の美しいこの時期に、淡いピンクに染まった伊自良湖周辺で散策を楽しみませんか。ボートを漕ぎ出せば、湖面に映る桜を眺めながらゆったりとした時間をすごしていただけます。また、ステージでは郷土芸能などもあり、各種出店でおなかも満足。伊自良湖の奥には『甘南美寺（かんなみじ）』があり、樹齢300年以上という桜の古木を観ることができます。この桜の木は、県の天然記念物にも指定されています。

<http://gifu-yamagata.jp>

開催日時：平成21年4月12日（日）10時～15時

開催場所：伊自良湖（山県市長滝）

問合せ先：伊自良祭り実行委員会

TEL:0581-36-3655

バラまつり大野

2009

岐阜県大野町



バラ苗の生産量日本一を誇る岐阜県大野町の町バラ公園では、毎年バラの見頃となる5月中旬に「バラまつり」が開催されます。

約6,000平方メートルの園内には、100種類2,000本のバラが咲き誇り、会場はバラの甘い香りと赤や黄色等といった素晴らしい風景に包まれます。

まつり期間中はバラ苗の販売が行われ、市価より安価で購入できるという事もあり大変好評を得ています。

その他にも地元小学生、中学生等による楽器演奏、住民団体による写真撮影会等の催し物も行われ、県内外問わず多くの人でにぎわいます。

開催日時：平成21年5月16日（土）～17日（日）

開催場所：大野町バラ公園

問合せ先：大野町役場 産業建設部産業経済課

TEL:0585-34-1111

でででん祭り

岐阜県郡上市白鳥町



毎年5月5日の例祭で、白山の御神体を奉じた三つの御輿が参道を渡御します。参道を駆け下りるとき、太鼓を「デデデン デデデン」と打ち鳴らすことから『でででんまつり』と呼ばれています。御旅所で振舞われるショウブ酒は妙薬とされ、参拝者に重宝されています。

祭り前夜、拝殿に安置された御輿をくぐらせると健康に子が育つとも言われ多くの家族連れで賑わいます。

この時期は、境内にヤマブキの黄色の花が咲き誇り、参拝者を楽しませてくれます。

<http://www.gujokankou.com>

開催日時：平成21年5月5日（火・祝）

開催場所：長滝白山神社

問合せ先：郡上市役所商工観光部観光課

TEL:0575-67-1808

第11回富士見台高原・恵那山山開き

岐阜県中津川市



富士見台高原・恵那山の1年間の安全を祈願する神事をはじめ、参加者には先着で記念品をプレゼント。餅投げやアルプホルン等のイベントも多数あります。

富士見台高原は、標高1739m。御嶽、乗鞍、中央アルプス、南アルプスの山々がぐるり360°横一線に浮かび上がる眺望には言葉を失うほどの素晴らしさがあります。恵那山は、標高2191m。天照大神の胞衣（えな＝へその緒）を納めたとされる神話の世界にも出てくる古くから知られる山です。

<http://n-navi.info/>

開催日時：平成21年4月29日（水・祝）11:30～

開催場所：中津川富士見台高原神坂小屋

問合せ先：中津川駅前観光案内所

TEL:0573-62-2277

あおいパーク春のフェスティバル 愛知県碧南市



あおいパーク春のフェスティバルでは、春の行楽シーズンであるゴールデンウィークに地元で取れた新たまねぎのプレゼント、地元特産のニンジンを使ったキャロットジュースのプレゼント、ハンギングバスケット展、バラまつり、花市、各種教室、食をテーマにしたイベントなど地産地消を意識したイベントを行います。是非、あおいパークへお越しください。

<http://www.city.hekinan.aichi.jp/aoi/index.htm>

開催日時：平成21年4月29日（水・祝）～5月6日（水・祝）

開催場所：あおいパーク

問合せ先：あおいパーク TEL:0566-43-0511

アジサイまつり

愛知県安城市



6月に見ごろをむかえるアジサイをテーマにしたイベントです。

不思議の森周辺では、西洋アジサイ、ガクアジサイなど7,500株のアジサイが水辺に映り、美しい姿を見せます。そのほか、ヤマアジサイのコレクション展や、冷たいお茶のふるまい、和太鼓のステージなどを予定しています。

<http://denpark.jp>

開催日時：平成21年5月30日（土）～6月21日（日）

開催場所：安城産業文化公園デンパーク

問合せ先：デンパーク

TEL:0566-92-7111

ふじまつり

愛知県豊田市



ふじの回廊は、372mに及ぶ棚に、九尺藤、紫三尺、八重黒竜、シロバナ藤の4種類のふじが植栽されています。満開の時期に合わせて、ふじの回廊にて、地元特産品の販売や棒の手披露、オカリナ演奏など様々なイベントが開催されます。ふじまつり中にお越しの方は、愛知県緑化センターよりシャトルバスをご利用ください。

<http://www.aichi-iic.or.jp/cop/fkanko>

開催日時：平成21年5月3日（日）～5日（火・祝）（予定）

開催場所：ふじの回廊

問合せ先：藤岡観光協会 TEL:0565-76-6108

明石原人まつり

兵庫県明石市



考古学者直良信夫が、明石原人の腰骨を発見して60周年を機に平成2年に開催されたのが始まりです。発見地である大久保町一帯で毎年5月下旬の土日に開催される地域主体のおまつり。初日は「海のまつり」として八木遺跡公園で、最終日は「山のまつり」として石ヶ谷公園で、ステージパフォーマンス、フリーマーケットや原人まつりならではの多彩なイベントが開かれます。

開催日時：平成21年5月23日（土）

「海のまつり」14:00～20:00

平成21年5月24日（日）

「山のまつり」10:00～15:30

開催場所：5月23日 八木遺跡公園

5月24日 石ヶ谷公園

問合せ先：明石原人まつり実行委員会（山本）

TEL:090-3715-4604

第25回播磨町健康福祉フェア 兵庫県播磨町



緑豊かな公園で開催する健康と福祉をテーマにしたイベントです。ご夫婦やご家族、または友人と「毎年、健康のため会場まで歩いてきて、いろんな健康チェックをしています」という人が多くいます。体成分測定や口内チェックなどで健康状態を確認したり、アイマスクなどの福祉体験をしたり、軽スポーツに挑戦しながら楽しく健康づくりを意識することができます。医師や保健師、栄養士に相談できるコーナーもありますので、日ごろのちょっと気になる健康や栄養のことも気軽にたずねてください。

<http://www.town.harima.lg.jp>

開催日時：平成21年4月29日（水・祝）
午前9時～午後3時

開催場所：播磨大中国古代の村（大中遺跡）、
野添であい公園

問合せ先：生涯学習グループ TEL:079-435-0565

相生ペーロン祭

兵庫県相生市



毎年5月の最終日曜日に開催される相生ペーロン祭のメインイベントとして、ペーロン競漕がおこなわれます。ペーロン船と呼ばれる木造船に艇長1名、舵取1名、太鼓1名、ドラ1名、漕手28名、計32名が乗りこみ、漕手は櫂（かい）を持ち、ドラと太鼓の音に合わせて力いっぱい漕ぎます。片道300メートルのコースをリターンし往復で競います。

また、前夜祭の海上花火大会は、瀬戸内に夏を告げる風物詩として5,000発の花火が海上から打ち上げられます。水面に映し出される色彩と相まって一層美しく花開く大花火御一見ください。

<http://aioikanko.jp/>

開催日時：平成21年5月30日（土）～31日（日）

開催場所：相生港周辺

問合せ先：相生市産業振興課 TEL:0791-23-7133

ひろしまフラワーフェスティバル 広島県広島市



今年で、33回目を迎える広島と世界を結ぶ花の祭典。

毎年、約160万人もの人出でにぎわいます。平和記念式典がある8月6日を中心とする祈りの「静」の祭典に対し、新緑が映える5月3～5日に開かれるFFは生命感あふれる「動」の祭典と位置づけられます。祭りは、広島市中心部の平和記念公園と平和大通りを主舞台に展開。パレード（3日の花の総合パレードと5日のきんさいYOSAKOIパレード）、ステージ（3～5日、約20か所）、ひろば（3～5日、約70か所）の3部門を中心に構成されており、見ごたえたっぷりのイベントです。

<http://www.hiroshima-ff.com/>

開催日時：平成21年5月3日（日）～5日（火・祝）

開催場所：平和大通り一帯

問合せ先：ひろしまフラワーフェスティバル（FF）
企画実施本部 TEL:082-294-4622

第11回企画展「佐久間艇長とその時代」（仮） 広島県呉市



平成21年は佐久間勉艇長が第六潜水艇で遭難してから、100年を迎えます。そこで大和ミュージアムでは、当館に寄贈されている佐久間艇長の書簡などを使って、佐久間艇長の人柄や、当時の潜水艇の技術、そして第六潜水艇の遭難だけでなく、第六潜水艇の物語がその後どのように語られたかを中心に企画展を開催します。

潜水艇の技術がどのように導入されたのかという技術史的側面と併せて、当時の社会が「第六潜水艇殉難」という事件をどのように受け入れていったのかを、常設展での展示資料以外も含めて構成します。

<http://www.yamato-museum.com/exhibition/>

開催日時：平成21年4月8日(水)～5月11日(月)
(予定)

開催場所：大和ミュージアム
問合せ先：0823-25-3017

初夏の風物詩『鞆の浦観光鯛網』 広島県福山市



「鞆の浦観光鯛網」は、370年の伝統漁法を今に伝える勇壮な一大海上絵巻です。迫力ある漁の様子を船上から観覧できる上、捕れたての鯛を特価で購入することができます。鯛網のあとは、沼隈半島に位置する阿伏兎観音へのクルージングも楽しめます。鞆の浦史跡めぐりガイドの案内で鞆のまちを散策してみるのもおすすめです。

観覧料：大人3,000円、小中学生1,500円
(前売券 大人2,700円、小中学生1,350円)
「バス券付観覧券」など各種観覧券もあります。

<http://www.fukuyama-kanko.com/>

開催日時：平成21年5月2日(土)～24日(日)、
5月30日(土)～31日(日)

開催場所：鞆の浦仙酔島
問合せ先：社団法人福山市観光協会
TEL:084-926-2649

マロンの里 春まつり 広島県大竹市



このまつりは都市と農村の交流施設として誕生した「マロンの里」で行われるイベントです。屋外にはテントが並び、特産品の展示や即売のほか、野菜や米を使った趣向をこらしたイベントなどが行われます。

敷地内には自然とふれあえる芝生広場、川遊びゾーンがありレストランでは地域食材を使った料理が味わえます。特に栗をふんだんに使ったマロンソフトクリームは絶品です。

また、周囲には三倉岳県立自然公園、広島県天然記念物「蛇喰磐」、桜の名所「弥栄湖」など見所がたくさんあります。

<http://www.city.otake.hiroshima.jp/>

開催日時：平成21年4月中旬
開催場所：マロンの里交流館
問合せ先：マロンの里交流館

TEL:0827-55-0055

あめご(あまご)まつり 徳島県神山町



鮎喰川上流で行われる、あめごまつりでは、午前4時から釣り大会が行われ、早朝にも関わらず、大勢の太公望たちで賑わいます。毎年、50匹以上釣り上げる人もいます。

また、午後1時から小学生以下を対象につかみ取り大会が行われます。毎年500人以上の参加者があり、ずぶ濡れになりながら、元気にあめごを追いかけ回す姿が見られます。

開催日時：平成21年4月29日(火・祝)
開催場所：神山町上分字川又
問合せ先：神山町役場産業建設課
TEL:088-676-1118

第60回丸亀お城まつり

香川県丸亀市



天守の修復を記念して始まった丸亀お城まつりは今年記念すべき第60回を迎え、新緑が香る5月のGWに丸亀城一円を舞台に開催されます。恒例のままでガンガン大行進には、大名行列が彩りを沿え、日本の太鼓まつり、丸亀おどり総おどり大会、丸亀おどりフリースタイルなどのほか、全日本うどん選手権や全日本骨付鳥選手権など丸亀独自の楽しいイベントが盛りだく

さんです。また、地元丸亀の特産品のほか丸亀にゆかりのあるまちのご当地グルメが集う「丸亀城下町こだわり大物産展」、地元の味の実演販売「素人手打ちうどん」味"自慢大会"のほか、城内には「お城村」が開村されています。

開催日時：平成21年5月3日(日)～5月4日(月・祝)

開催場所：丸亀城一円

問合せ先：丸亀市商工観光課

TEL:0877-24-8816

かわつ菖蒲園一般開放

香川県坂出市



本市の観光振興と地域の発展を目的に、川津浄水場を観光花菖蒲園として利用し、約90種10万本が咲き誇る花菖蒲を来園者の皆様に鑑賞していただくために一般開放いたします。

期間中には、地元自治会の方々が主催の公民館活動の発表会やバザーコーナーなどの催しのほか、裏千家淡交会坂出分会の皆様によるお茶会も開催されます。

<http://www.city.sakaide.lg.jp/kankou/event/syoubumsturi.html>

開催日時：平成21年6月1日(月)～14日(日)

開催場所：かわつ花菖蒲園(川津浄水場内)

問合せ先：坂出市商工観光課

TEL:0877-44-5015

第24回謚之丞まつり

香川県三豊市



三豊の偉人、大久保謚之丞は約140年前に私財を投じて四国新道(現国道32号)の開通に尽力したり、吉野川導水(香川用水)や瀬戸大橋の必要性を提唱しました。その先見性・創造性・実行力を後世に伝えようといわれるまつりです。

桜が咲き乱れる戸川ダム周辺を会場とし、舞台でのパフォーマンスをはじめ、テント村での食べ歩きなど一日中楽しめます。また4日の夜には間近で見えるジャンボ花火大会もあり、「水と桜と花火」の祭典を心いくまでご堪能ください。

<http://www.city.mitoyo.lg.jp>

開催日時：平成21年4月4日(土)～5日(日)

開催場所：戸川ダム周辺

問合せ先：謚之丞まつり実行委員会(三豊市財田支所 事業課内)0875-67-0104

仁淀川紙のこいのぼり

高知県いの町



いの町は紙と水の町です。千年の歴史を持つ「土佐和紙」は美しい「仁淀川」の恩恵を受けてつくられてきました。本来「鯉のぼり」は空を泳いでいますが、「鯉」は水の中で生きています。その鯉のぼりをいの町特産の紙「不織布(ふしょくふ)」で作り清流仁淀川に泳がそう、水に帰って自由に泳いで

もらおう、という発想から生まれました。

「仁淀川」の美しい流れと水中を泳ぐ約250匹の「紙のこいのぼり」をゆっくりとご覧ください。

<http://www.town.ino.kochi.jp/>

開催日時：平成21年5月3日(日)～5日(火・祝)

開催場所：いの町波川 R33号 仁淀川橋下 波川公園

問合せ先：いの町役場 産業経済課

漁師まつり

福岡県宗像市



「漁師まつり」は、海を生業とする漁業・観光関係者が中心となり、「海と魚」をパッケージして地域内外に広く本地域の魅力を発信し、住民主導型の地域づくりや活性化を促進させるイベントです。

船から直揚げされた、活きの良い魚販売や各団体によるパフォーマンス等盛り沢山のイベントでおもてなしをしています。なかでも「魚のつかみ取り」は特に子供に人気で、主婦層にも好評で毎年賑わっているまつりです。

<http://www.kanezaki.or.jp/>

開催日時：5月下旬～6月上旬 いづれかの土・日

開催場所：鐘崎漁港広場

問合せ先：宗像市役所 水産振興課

TEL:0940-36-0031

実行委員会事務局鐘崎漁協

TEL:0940-62-1500 委員長 権田 正喜

第7回みづま黒松春まつり

福岡県久留米市



久留米市は、日本三大植木産地のひとつです。なかでも三潁町の黒松は百数十年の歴史と伝統を誇り、庭園・観賞用「みづまの松」の名で知られています。まつりでは、松の剪定講習会や植木オークション、物産販売やステージイベントなどがおこなわれます。また、会場周辺は町内一の桜の名所です。春の三潁町でお花見と「みづまの松」両

方楽しんでください。

<http://www.city.kurume.fukuoka.jp/>

開催日時：平成21年4月4日（土）～5日（日）

開催場所：十連寺公園（久留米市三潁町西牟田）

問合せ先：三潁町物産振興会

（久留米市三潁町玉満2779-1）

TEL:0942-64-3649

れんげ・菜の花春まつり

福岡県遠賀町



遠賀町では、農家の方々の協力を得て、美しい景観の創設と地力増強のため、約150haの田んぼに菜の花とれんげを作付けしています。3月は菜の花、4月はれんげが咲き誇り、春の遠賀町の田んぼは、黄色とピンクの絨毯のようになります。また、菜の花とれんげを緑肥として作られるお米は「れんげ・菜の花米」となり、遠賀町特産品のひとつとなります。

また、れんげの開花時期にあわせ、4月29日に「れんげ・菜の花春まつり」を開催します。「れんげ・菜の花米」の無料試食会や、特産品や加工品の販売、パトカーや消防車の展示会など、大人も子どもも楽しめるイベントが盛りだくさんです。ご家族揃ってぜひお越し下さい。

http://www.town.onga.lg.jp/machi_navi/kanko_hiseki/index.html

開催日時：平成21年4月29日（水・祝）

開催場所：遠賀総合運動公園

問合せ先：遠賀町まちづくり課産業振興係

TEL:093-293-1234

有田陶器市

佐賀県有田町



毎年ゴールデンウィークに開催される、日本最大の陶器市。JR有田駅から有田駅までの約4kmの通りに、550店ものお店が軒を連ねます。今年で106回目を迎え、日本全国から毎年100万人のやきものファンで賑わいます。

1896年に九代深川栄佐衛門、田代呈一を中心に「陶磁器品評会」が始まり、1915年より陶磁器品評会（現

在の「九州山口陶磁展」)に合わせて、地元の陶磁器店が在庫品や等外品の「蔵ざらえ」を始めたのがきっかけとなり陶器市が始まりました。戦後になると、B級品を豊富に並べ安値で売るといったスタイルが確立。お客さんの目利き、店側との駆け引きが楽しめるイベントとして定着しています。

<http://www.marugotoarita.jp/>

開催日時：平成21年4月29日(水・祝)

～5月5日(火・祝)

開催場所：有田町内各所

問合せ先：有田商工会議所 TEL:0955-42-4111

火の国長洲金魚まつり

熊本県玉名郡長洲町



火の国長洲金魚まつりは、毎年GWに開催する長洲町のお祭りです。メインイベントとして、1日目は、九州金魚すくい選手権大会、2日目に町おこしグループ平成青年会によるフリーマーケット(なんさまきてみなっせ市)を開催します。また、その他のイベントとして、2日間を通じて開催する、長洲町商工会を中心とした、物産市・軽飲食コーナーをはじめ、長洲町養魚組合による長洲金魚の展示や即売会がお祭りを盛り上げます。

<http://www.town.nagasu.lg.jp/>

開催日時：平成21年5月3日～4日(予定)

開催場所：金魚と鯉の郷広場

問合せ先：長洲町役場 まちづくり課

TEL:0968-78-3111(内線221・222)

大津つつじ祭

熊本県菊池郡大津町



大津町の「町の花」に指定されているつつじ。町内では、4月中旬から5月中旬くらいまでおよそ40万本のつつじが咲き誇り、観光客の目を楽しませてくれます。

このつつじの開花時期にあわせて、今年もつつじの名所「昭和園」を中心とする3会場で恒例の「大津つつじ祭」を開催します。

音楽祭やカラオケマラソン、子ども相撲大会、銘花展、また中心商店街でのパレードなど、内容盛りだくさんとなっておりますので、この機会に是非大津の春をご堪能ください。

開催日時：平成21年4月25日(土)

開催場所：昭和園大津町町民交流施設(オークスプラザ)中心商店街

問合せ先：明日の観光大津を創る会事務局

(大津町役場商業観光課)

TEL:096-293-3115

幸福ホームランメロンオーナー

熊本県あさぎり町



盆地特有の気候と豊かな球磨川の水を利用して生産される安全で安心なホームランメロンのオーナーを募集します。このメロンは全国で唯一「幸福」と名の付く駅から見える所にメロンハウスがあり「幸福ホームランメロン」の名前の由来になりました。白い果肉でクリームのようになめらかで上品な口当たりと甘さが特徴です。

ゴールデンウィークに家族や友達、グループなどで「幸福」なメロンを収穫してみませんか?

その他、メロンの宅配コースも募集しています。

<http://www.asagiri-town.net/>

開催日時：平成21年5月5日(火・祝) 予定

メロンの発育状況等により変更となる場合があります。

開催場所：あさぎり町免田

問合せ先：あさぎり町グリーン・ツーリズム研究会事務局(あさぎり町役場産業振興課商工観光班内) TEL:0966-45-7220

日本百名城人吉お城まつり

熊本県人吉市



日本百名城のひとつとして知られる「人吉城跡」をメインにしてのおまつり。城跡の中での薪能や流鏝馬、甲冑武者による武者行列などの他、球磨焼酎の試飲会や市内の温泉入浴の割引サービスなど様々なイベントが行われます。また、市のメインストリートである九日町通りでは、夕刻から地元消防団の迫力ある福俵かつぎリレーや、城下町フェスティバルとし、勇壮に練り歩く「みこしフェスティバル」や、郷土の民謡「球磨の六調子」等を老若男女問わずに踊る「六調子フェスティバル」が催され、城下町を盛り上げます。

<http://www.city.hitoyoshi.kumamoto.jp/>

開催日時：平成21年5月2日（土）～3日（日）

開催場所：人吉城跡公園及び九日町通り一帯

問合せ先：人吉市観光振興課

TEL:0966-22-2111(内線5141)

日輪寺公園つつじ祭り

熊本県山鹿市



日輪寺は花の名所として、3月下旬から200本余りの桜、4月中旬からは3万5千株のツツジが咲き誇り、一帯は赤や白、ピンク色に染まります。（つつじの種類＝クルメ・ヨドガワ・サツキ）

期間中はカルチャースポーツセンターから無料シャトルバスの運行もいたします。

また、野点(のだて＝お茶の振る舞い)や親子の写生大会などの催しも行われ、花見客・観光客で大変賑わいます。

山鹿探訪なび

<http://www.city.yamaga.kumamoto.jp/kankoh/>

開催日時：平成21年4月上旬

開催場所：医福山 日輪寺(山鹿市杉1607)

問合せ先：山鹿市観光課

TEL:0968-43-1579

早水あやめまつり

宮崎県都城市



都城市の花であるあやめ2万8千株、42万本が美しく咲き誇り、訪れる人の目を楽しませてくれます。公園内にある池には、仁徳天皇の妃となった髪長姫が産湯として使ったという伝説が残っており、現在も枯れることなく池を潤しています。ステージイベントも行われ、あやめ音頭も披露されます。

<http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/mkj/kankoh/index.htm>

開催日時：平成21年5月3日（日）

～5月4日（月・祝）

開催場所：早水公園

問合せ先：TEL：0986-23-2615

平成20年度 田園自然再生活動コンクールの表彰式を開催!

～ 自然と共生する農村づくりの取組事例～

農林水産省と農村環境整備センターでは、平成15年度から環境省等と連携して、農業・農村のもつ豊かな自然環境の保全・再生を図るため、農家の皆さんと地域住民、NPOなどが協力して行っている自然と共生する農村づくり「田園自然再生活動」の取組を広く募集し、優良事例について表彰しています。

今年度は、全国のNPO、農業者団体など70事例の応募の中から、農林水産大臣賞を始めとした7賞が選定され、この表彰式が1月16日に国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて開催されました。



農林水産大臣賞

伊尾・小谷たえクラブ

(広島県世羅町)

当地に生息していたギフチョウ等の生息環境保全のために、博物館を中心に農家、地元自治会、小学校、大学等がミヤコアオイの植栽・管理活動を行い、その後、近隣で生息地を失ったダルマガエルの移植に取り組み、小学校の環境学習と併せて、ダルマガエルの生息環境に配慮したダルマ米の生産に取り組み、地域全体に農と生き物の暮らしを結び楽しさを伝えている。



ダルマガエル保全ビオトープ設置



ビオトープでの「ダルマガエル米」の田植え

農村振興局長賞

ながさき 長沢環境保全の会、長沢ふなっ子の会

(滋賀県米原市)

琵琶湖特産のニゴロブナ等の生息環境を、排水路堰上げ式の魚道整備により復元するとともに、集落営農により「魚のゆりかご水田米」の生産に取り組むなど、「魚と共に育った安全安心なお米づくりの村」を目指している。ゆりかご水田でのお魚観察会には、地元子どもとともに近くの一般市民も集まり、環境学習や地域交流の場として地域づくりに取り組んでいる。



排水路堰上げ式魚道の設置設置



ゆりかご水田・排水路でのお魚観察会

自然環境局長賞

にいやまさんやそう 新山山野草等保護育成会

(長野県伊那市)

希少種であるハッチョウトンボの生息している湿地に車が乗り入れるなど、生息環境を脅かす出来事があったことから、それを防ぎつつ自然学習の場として活用するために「トンボの楽園」を整備し、生息環境を保全・管理している。また、荒廃化した農地を整備し、ザゼンソウなど地域に自生する山野草の植栽・繁殖に取り組んでいる。



トンボの楽園での木道整備



トンボの楽園での親子自然学習

子どもと生きもの賞

もとし おおや 本吉町立大谷中学校

(宮城県本吉町)

3年間を通して取り組む環境保全教育を行っており、近隣の幼稚園や老人クラブなどと連携して、1年生が松枯れ対策として黒松の植林・アカゲラの巣箱設置、2年生が磯焼け調査や海藻の再生実験、3年生がふゆみずたんぼでの水稲栽培を行うなど、里山・里地・里海の広範にわたる活動により地域の環境保全に取り組むとともに、地域を想う気持ちを育てている。



ふゆみずたんぼでの除草作業



田んぼの生きもの調査

パートナーシップ賞

特定非営利活動法人五泉トゲソの会

(新潟県五泉市)

地元農家、研究者、教育関係者、東京在住の地元出身者、大学生など多様な主体の連携により、絶滅危惧種であるトゲソ(イバラトミヨの地域俗称)を保全するため、トゲソの生息地・水路の保全、観察会や清流スクールの開催、生息調査、小学校総合学習の支援、他の生息地との交流、一般市民への啓発等幅広い活動を展開している。



トゲソの生息地の保全



小学校の総合学習(水路での現地学習)

オーライ！ニッポン賞

きたおしお ゆーとびあ 北小塩友人ピア環境保全推進協議会

(宮城県大崎市)

地区内の農業用土水路をそのまま残し「北小塩友人ピアいきもの水路」と命名して、水田魚道の設置などにより魚類、貝類等の生態系を保全している。また、減農薬・減化学肥料稲作栽培など生き物に配慮した農業生産に取り組むながら、生きもの観察会や田植え・収穫体験などを通じて都市住民との交流を展開している。



都市住民との交流イベント(収穫体験)



いきもの水路での生物観察会

朝日新聞社賞

特定非営利活動法人新里昆虫研究会

(群馬県桐生市)

荒廃した山林・田畑を再生管理することで昆虫の生息地を蘇らせるとともに、「新里自然体験村」と名付け、小中学生や会員の自然体験教室、昆虫調査、棚田の田植え等の活動フィールドとして活用している。また、地域活動として地域内のため池の管理やホテルの保護活動、彼岸花の里づくりに取り組むなど、まちづくりに関わる幅広い活動を展開している。



荒廃した山林の再生・管理



小中学生による昆虫調査

第6回オーライ！ニッポン大賞決定

第6回オーライ！ニッポン大賞について、審査委員会(会長:川勝平太静岡文化芸術大学学長)による審査が行われ、オーライ！ニッポン大賞、審査委員長賞の各賞受賞者が、決定されました。今回選ばれたオーライ！ニッポン大賞の4件とオーライ！ニッポンフレンドシップ大賞から審査委員会の審査によりオーライ！ニッポン大賞グランプリ(内閣総理大臣賞)が1件選ばれて、3月11日のニッショーホールにて開催される第6回オーライ！ニッポン全国大会にて表彰されます。

「オーライ！ニッポン大賞」は、全国の都市と農山漁村の共生・対流に関する優れた取り組みを表彰し、もって国民への新たなライフスタイルの普及定着を図ることを目的として、オーライ！ニッポン会議(代表:養老孟司東京大学名誉教授)、農林水産省ほかの主催で実施しているものです。

オーライ！ニッポン大賞

応募部門	都道府県	市町村	応募団体名	写真	取組の概要
農山漁村イキイキ実践部門	北海道	長沼町	長沼町グリーン・ツーリズム運営協議会		札幌市近郊の純農村地帯であり、新千歳空港にも近いという立地条件を生かし、未来の消費者である子供たちに食べ物や農業への理解を深めてもらうことを目的としてグリーン・ツーリズムに取り組んでいる。構造改革特区制度の活用等により各種の規制をクリアしつつ受入体制の整備を進めており、現在、1日の宿泊定数は1,076名(農家民宿数159戸)となっている。修学旅行の受け入れが盛んで、平成20年度には、小学校1校、中学校10校、高校14校の4,190名を受け入れている。
都市のチカラ部門	東京都	文京区	アストラゼネカ株式会社		年1回平日を休業して、全国55地区で3,000人の社員が参加する農山漁村ボランティア活動。2006年に本格的な社会貢献活動として、全従業員が一斉に取り組める活動として、「人と、人が支える環境に貢献する活動」を棚田保全活動に取り組んだ。事前にリーダーが現地を訪問し地域代表者と草刈り、稲刈り等の作業内容を確認。地元からも手が回らなかった耕作放棄田の整備に役立ち評価。これを契機に村づくり活動や棚田オーナーへの参加、家族で活動地区の祭りに参加する社員も出てきた。3年間でメディアに137回報道、2008年にはTVニュースに8件特集された。
農山漁村イキイキ実践部門	新潟県	阿賀町	NPOにいがた奥阿賀ネットワーク		自然や人材、歴史、文化、地場産業等の地域資源の総力を結集させ、地域と人の双方に活性化が見込める奥阿賀地域の再生事業として「体験交流型観光」を導入。民泊を基本に、「厚い人情と良質な食と本物の体験」を提供する奥阿賀体験教育旅行では、120件の受け入れ施設と70を超える体験プログラムを有し、一学年最大で250名程度まで受け入れが可能。7年の経験と実績があり、「安心・安全」と「教育的効果」について学校や保護者等から高い評価を受けている。
学生・若者カツヤク部門	鳥取県	鳥取市	特定非営利活動法人学生人材バンク		学生たちを中心に農作業ボランティアを募集し、過疎化・高齢化が進み、棚田保全や水路の維持などが困難となっている県内の農山村に派遣。田植えやイノシシ柵設置といった農作業だけでなく、集落の人達と一緒にワークショップ等を行い、イベント等を企画・実践するなど、若い力を生かした地域おこしに一役かっている。平成19年度は(11月30日現在)、55回の派遣で、延べ508人の学生(全体では約2,500名)が参加している。

審査員会長賞

応募部門	都道府県	市町村	応募団体名	写真	取組の概要
農山漁村イキイキ実践部門	岩手県	田野畑村	NPO法人 体験村 たのはた ネットワーク		平成16年度より漁村の営みを中心とした「番屋エコツーリズム」という体験型観光の受け入れを開始。本物の漁師が操縦する小型漁船で断崖を巡る「サッパ船アドベンチャー」、人と自然との関わりを肌で感じることができる象徴的空間を地元漁師がガイドする「机浜番屋群漁師ガイド」等、20を超えるプログラムを提供しており、平成19年度の体験者数は5,650人と初年度の434人から13倍以上の伸びとなるなど、地域への経済効果が大きい。平成21年度以降の教育旅行・体験学習の受け入れに向け、新たなプログラムの掘り起こしや民泊体制の整備等を進めている。
学生・若者カツヤク部門	東京都	新宿区	特定非営利活動法人 NICE (日本国際ワークキャンプセンター)		世界中の若者が2～3週間一緒に暮らし、地域住民とともに、環境・文化保護、福祉、農業などに取り組む国際ボランティアプロジェクト「国際ワークキャンプ」を実施。農山漁村が抱えるさまざまな課題の解決を目指し、国内外の若者たちを地域に派遣しており、これまでに参加した若者の数は2万人を超え、現在は国内の40カ所以上でプロジェクトを実施している。
農山漁村イキイキ実践部門	長野県	大田市	大北農業協同組合		全国に先駆けてJAが窓口となり、昭和46年7月より都市(消費者)と農村(生産者)とを結ぶ一つの手段として、農家民宿を活用した交流事業「夏休み子ども村」(小学生対象)をスタート。翌年から「春休みスキー教室」に発展し、年2回の交流事業へ拡大。以後、りんごの木のオーナー制度、日本生活協同組合連合会と連携したグリーンライフ、学校教育旅行の受け入れ等、取組み範囲を拡大し、発展を図っている。
農山漁村イキイキ実践部門	和歌山県	すさみ町	すさみ町商工会・都市と農山漁村交流事業推進委員会		漁業や釣り、農業などのすさみの生活文化を体感してもらい、交流人口の増加や定住、観光振興につなげようとの目的で、日帰り型の体験講座「海と里の大学」(農林水産省の広域連携共生対流等推進交付金事業に採択)を開校。地元の達人がインストラクターになり、釣具づくりから調理して食べるまで、楽しみながら魚に関するノウハウ全てを教えてくれる。また、イベント開催などにより姉妹都市である大阪府寝屋川市との官民一体となった交流を進めている。
農山漁村イキイキ実践部門	徳島県	勝浦町	坂本グリーン・ツーリズム運営委員会		廃校(旧坂本小学校)を都市との交流拠点施設(宿泊体験施設)「ふれあいの里さかもと」としてリニューアル。平成14年3月のオープン以降、地元のおじさん、おばさんがインストラクターを務める農業農村体験や地元の主婦たちが作る田舎料理などを中心に展開、独立採算でやっていける力をつけるなど、順調に運営されている。平成20年度には、子ども農山漁村交流プロジェクトの受入地域に登録された。

事務局からのお知らせ

お詫びと訂正

季刊「新往来」第31号（平成20年12月15日）のp21、イベント情報「龍泉洞みずまつり 岩手県岩手町」に誤りがありました。正しくは、「龍泉洞みずまつり 岩手県岩泉町」です。お詫びして訂正いたします。

皆様からの情報提供をお待ちしております！

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

次号（第33号）の発行は、平成21年6月中旬を予定しておりますので、記入様式に必要事項をご記入の上、1月下旬までに各都道府県又は下記の編集・発行元までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せてお寄せ下さい。記入様式をご要望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行元までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

編集後記

「郷土料理大図鑑」が刊行されました

日本の郷土料理は、全国各地の農山漁村で受け継がれてきた食文化の代表であり、それぞれの地域の風土や歴史の中で個性を生かしながら創意工夫され、その美味しさとともに地域の誇りを育んできました。

農林水産省では、こうした全国の郷土料理を紹介することにより、農山漁村における身近な郷土料理の再認識と、広く国民の農山漁村への関心を高める機会となるよう、平成19年12月に「農山漁村の郷土料理百選」を選定しました。

この度、PHP研究所からこれら郷土料理百選等を写真とともに紹介した「郷土料理大図鑑」が刊行されました。

郷土料理百選選定委員の向笠千恵子氏（フードジャーナリスト、エッセイスト）監修のこの書は、小学生向けにわかりやすくまとめられており、郷土料理を通して、47都道府県それぞれの特産物・食習慣・歴史文化等を学ぶことができ、食育学習にも役立つ一冊です。

詳細は次のホームページをご覧ください。

<http://www.php.co.jp/bookstore/detail.php?isbn=978-4-569-68920-3>



特集記事募集

次号特集では、「農山漁村における雇用創出のための取組」について募集します！みなさまからの情報お待ちしております。

編集・発行

農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 農村政策班
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
TEL:03-3502-6001(ダイヤルイン)
FAX:03-3501-9580

- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

農林水産省（<http://www.maff.go.jp>） 農村振興 都市と農山漁村の共生・対流（季刊 新往来）
（<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>）

